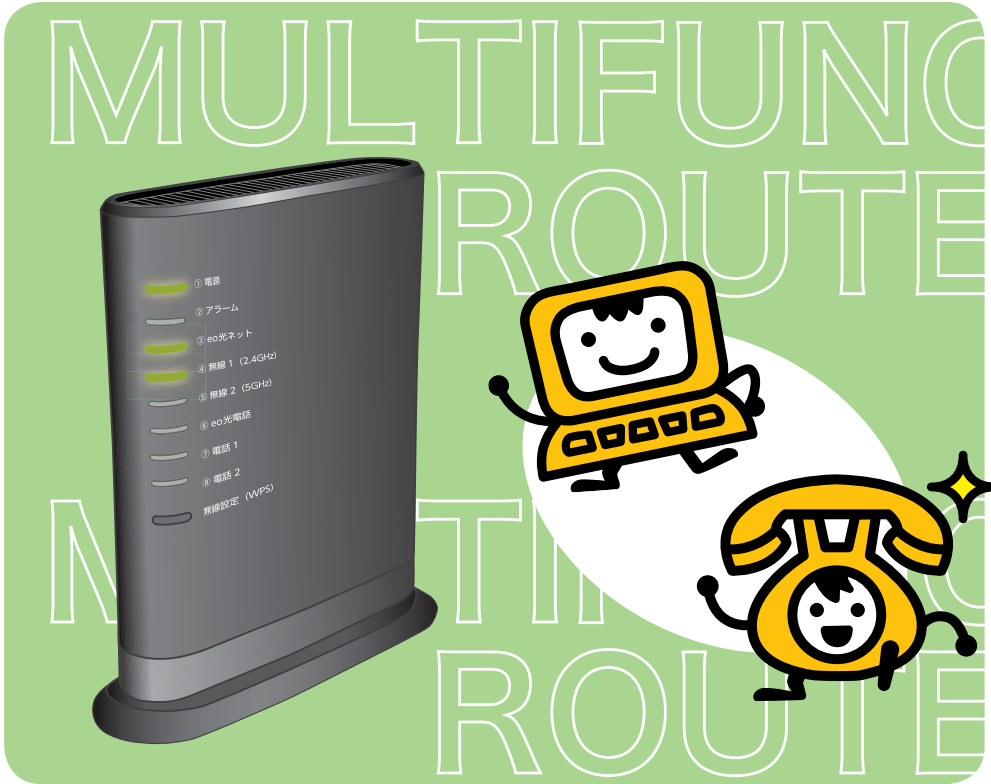




eo光多機能ルーター ご利用ガイド【詳細編】

光をもっと、あなたのそばに。

はじめに

このたびは、eo光多機能ルーターをお申し込みいただき誠にありがとうございます。
本書には、本機器の設置・配線の仕方から、さまざまな機能の設定方法、困ったときのQ&Aまで詳しくご説明しておりますので、大切に保管してください。

■ マニュアル構成

eo光多機能ルーターには、本書を含めて以下のようなマニュアルがございます。
ご利用の状況に合わせて必要なマニュアルをご覧ください。

eo光多機能ルーターご利用ガイド【基本編】

基本的な配線方法や、インターネットへの接続方法などをご案内しているマニュアルです。

eo光多機能ルーターをはじめてご利用になる場合は、まずこちらのマニュアルをご覧ください。設定を行ってください。



eo光多機能ルーターご利用ガイド【詳細編】

本書です。「基本編」ではご案内していない、eo光多機能ルーター本体の設定方法や、スマートフォンを利用したeo光電話の内線子機機能、ハードウェア仕様などをご案内しています。

「基本編」と合わせてご活用ください。



eo光多機能ルーター (eo-RT100) の接続・設定方法 [Web マニュアル]

EOのホームページ (<http://eonet.jp/p/31001/>) にて掲載しているHTML形式のマニュアルです。

本書ではご案内していない、eo光多機能ルーター本体の詳細な機能説明をご確認いただくことができます。

おことわり

- 本製品は、eo光ネット回線に接続し使用されることを前提に設計、製造されています。eo光ネット回線以外では使用しないでください。
- 本製品の故障・誤動作・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容の秘密保持の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- eo光多機能ルーターご利用ガイド【詳細編】の記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

第1章 はじめにお読みください

1-1章	本機器の特徴	5
1-2章	本機器でご利用いただける機能と配線について	6
1-3章	各部の名称と働き	12
1-4章	機器の設置方法	15

第2章 eO光多機能ルーター クイック設定Webのご案内

2-1章	eO光多機能ルーター クイック設定Webについて	19
2-2章	eO光多機能ルーター クイック設定Webの開き方	21
2-3章	eO光多機能ルーター クイック設定Webの使い方	23
2-4章	パソコンとスマートフォンの設定	25

第3章 eO光多機能ルーター本体の設定方法

3-1章	本体設定のご案内	65
3-2章	ルーターモードを切り替える方法	66
3-3章	DHCPサーバー機能を有効(無効)にする	69
3-4章	ログインパスワードを変更する	71
3-5章	本機器を再起動する	73
3-6章	本機器を初期化する	75
3-7章	本機器の設定を保存・復元する	78

第4章 無線LANの設定方法

4-1章	無線LAN設定のご案内	83
4-2章	2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効(無効)にする	84
4-3章	セカンダリー SSIDを有効(無効)にする	86
4-4章	ネットワーク名(SSID)を変更する	90
4-5章	セキュリティ強度を変更する	93
4-6章	暗号化キーを変更する	102
4-7章	WPSで無線の設定を行う	106
4-8章	無線LANを手動で設定する	110

第5章 無線LANセキュリティの設定方法

5-1章 無線LANのセキュリティについて	135
5-2章 SSIDステルス機能の設定	136
5-3章 MACアドレスフィルタリング機能の設定	138
5-4章 ネットワーク分離機能の設定	144

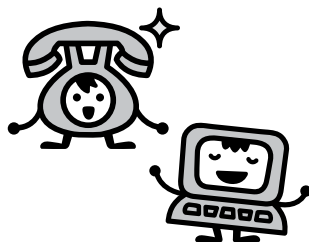
第6章 eO光電話の設定方法

6-1章 eO光電話のお申し込み状態について	148
6-2章 eO光電話の設定（固定電話）	149
6-3章 eO光電話の内線子機設定（スマートフォン子機）	152
6-4章 eO光電話の内線子機設定（アプリの設定方法）	155

第7章 トラブルシューティング

付録

同梱物の一覧	178
本機器のバージョンアップの方法	179
遠隔サポートについて	179
無線LANご利用時のセキュリティに関するご注意	180
eO光多機能ルーター ハードウェア仕様	181
eO光多機能ルーターが対応している無線規格と速度について	183
索引	185
eO光多機能ルーターのご返却について	187
登録商標一覧	191



第1章 はじめにお読みください

1-1章 本機器の特徴

ここではeO光多機能ルーターの特徴的な機能についてご説明します。

つながだけネットスタート（有線ルーター機能または、無線ルーター機能をご契約の場合）

本機器をeO光ネットの回線に接続して電源を入れるだけで、自動的にインターネットへの接続を行う機能です。そのため本機器では、インターネットご利用時に必要な接続アカウント（認証ID、認証IDパスワード）の設定は不要です。

また、接続中は、最新ファームウェアの確認も自動的に行われ、新しいファームウェアが見つかった場合は、本機器前面のアラームランプが橙色に点灯してお知らせします。バージョンアップの方法は「本機器のバージョンアップの方法（179ページ）」をご覧ください。

Wi-Fi通信（無線ルーター機能をご契約の場合）

●本機器では、5GHz通信（IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a）と2.4GHz通信（IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b）を同時に利用できます。※1

●デュアルチャネル機能

Wi-Fi通信で利用する通信チャネルの幅を20MHz幅から40MHz幅に拡大することにより、約2倍の通信速度を実現するデュアル通信機能を搭載しています。

※デュアルチャネル通信機能が利用可能な周波数帯は、2.4GHz帯（計13チャネル）です。※1

●クワッドチャネル機能

IEEE802.11acの5GHz帯で利用可能なWi-Fi通信で利用する通信チャネルの幅を、20MHzから80MHzに拡大することにより、約4倍の通信速度を実現するクワッドチャネル通信機能を搭載しています。※1

●オートチャネルセレクトモード

起動時に、周囲にある他の無線LAN機器のチャネルの利用状況をチェックして、電波状態の良いチャネルを自動で選択し設定します。そのため電波干渉の影響が少なく混雑していないチャネルを使用することができます。

●WPS

WPSに対応した機器であれば、Wi-Fiの設定をかんたんに行っていただけます。（※WPSとは、Wi-Fiの接続・セキュリティーの設定をかんたんに行うための規格です）

※1 ご利用いただくには無線子機の規格が対応している必要があります。通信速度の規格値については「eO光多機能ルーター ハードウェア仕様（181ページ）」の仕様をご確認ください。

eO光電話内線子機機能（eO光電話および無線ルーター機能をご契約の場合）

株式会社ageet（アギート）が提供するアプリ「AGEphone for eo」を、ご利用のスマートフォンにインストールしていただくことで、スマートフォンでeO光電話の発信信を行えます。※ご利用にはアプリのダウンロードと設定が必要です。スマートフォン子機の設定については、「eO光電話の内線設定（152ページ）」をご覧ください。

※ご利用いただけるのは、本機器の無線電波が届く範囲内となります。

1-2章 本機器でご利用いただける機能と配線について

ここではeo光多機能ルーターでご利用いただける機能と配線パターンについてご案内します。

eo光多機能ルーター機能一覧

eo光多機能ルーターには複数の機能が備わっていますが、お申し込みいただいているオプション契約によって、ご利用いただける機能が異なります。

ご契約いただいている機能は、本機器前面のランプでご確認いただけます。

1 インターネット自動設定機能(有線ルーター機能)			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
本機器を有線ルーターとして利用する機能です。 有効時には本機器とパソコンをLANケーブルでつなぐだけで自動的にインターネットの設定が完了します。	有線ルーター機能(無料) または 無線ルーター機能(有料)	「③eo光ネット」のランプが「点灯」・「点滅」している ※消灯時は未契約	
2 無線ルーター機能			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
本機器の無線LAN接続を利用するための機能です。	無線ルーター機能(有料)	「④無線1(2.4GHz)」および「⑤無線2(5GHz)」のランプが「点灯」・「点滅」している ※消灯時は未契約	
3 eo光電話アダプター機能			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
eo光電話をご利用いただくためのアダプターとして、本機器を利用するための機能です。	eo光電話(有料)	「⑥eo光電話」ランプが「点灯」・「点滅」している ※消灯時は未契約	
4 eo光電話内線子機機能			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
お手持ちのスマートフォンを、eo光電話の内線子機として利用するための機能です。	eo光電話(有料)および無線ルーター機能(有料)	2 および 3 がどちらもご契約時の状態のときに利用できます。	

本機器前面のランプの詳しいご説明は、「各部の名称と動き(12ページ)」をご覧ください。

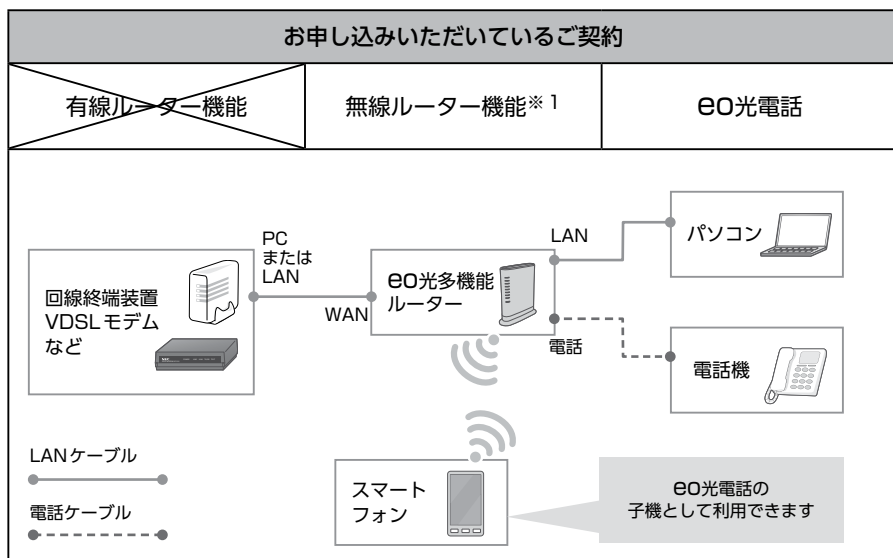
EO光多機能ルーター配線パターン例

ここではEO光多機能ルーターの配線パターンについてご案内します。
ご希望の使い方に合った配線方法をご確認ください。

※インターネットへ接続するための基本的な配線図は、「EO光多機能ルーター ご利用ガイド【基本編】（別冊）」にて詳しくご案内しておりますので、そちらをご覧ください。

パターンA

市販のルーターを利用せず、本機器のすべての機能を有効にして利用する場合



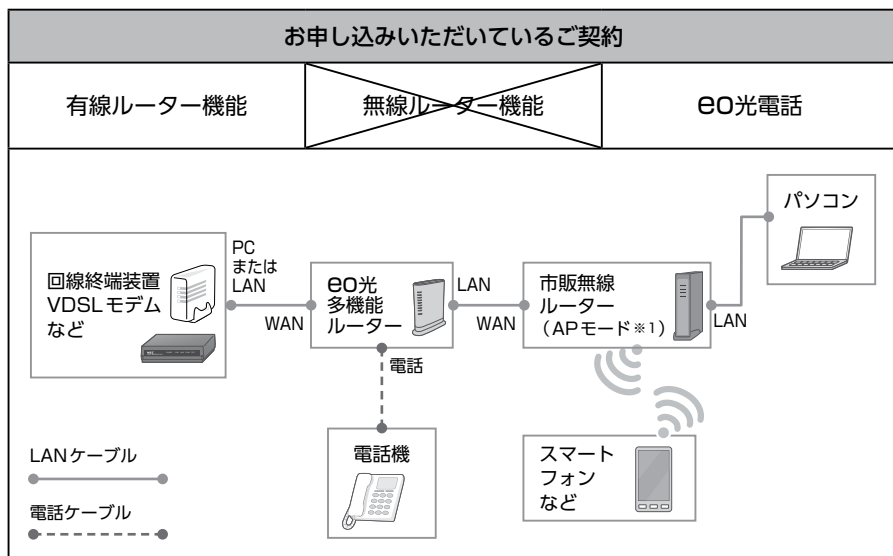
EO光多機能ルーターでご利用いただける機能			
インターネット自動設定機能 （有線ルーター機能）	無線ルーター機能	EO光電話アダプター機能	EO光電話内線子機機能

※1 無線ルーター機能には、有線ルーター機能も含まれます。

パターンB

本機器の無線機能を利用せず、市販のルーターの無線機能を利用する場合

はじめにお読みください

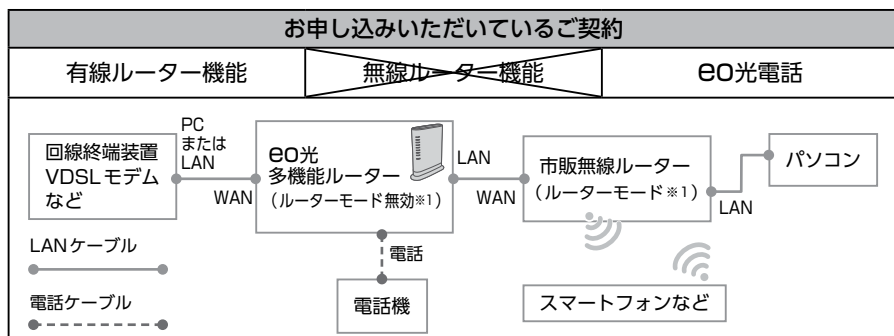


EO光多機能ルーターでご利用いただける機能			
インターネット 自動設定機能 (有線ルーター機能)	無線ルーター 機能	EO光電話 アダプター機能	EO光電話 内線子機機能

※1 市販ルーターの無線機能をご利用いただく場合は、市販ルーターを「APモード」に切り替えてご利用ください。

パターンC

本機器のルーター機能を利用せず、市販のルーターでインターネット接続を行う場合



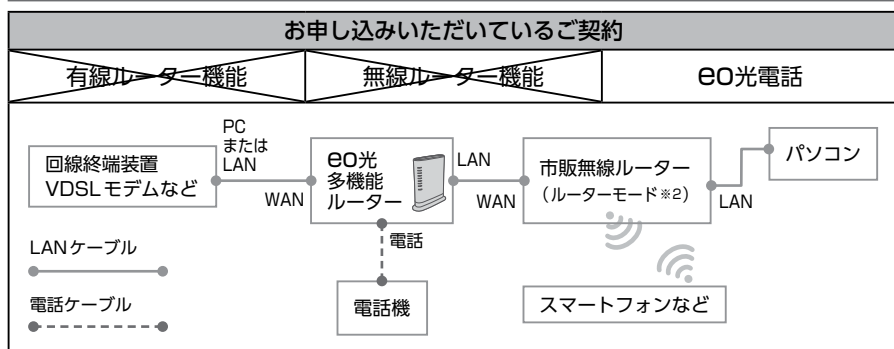
はじめにお読みください



※1 本機器のルーター機能を無効にした上で、市販のルーターにインターネットの設定を行う必要があります。インターネット自動設定機能がご利用いただけなくなりますので、特別な事情がない限り、パターンBなどの配線をご利用いただくことをおすすめします。

パターンD

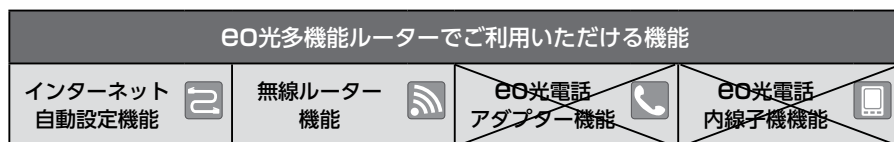
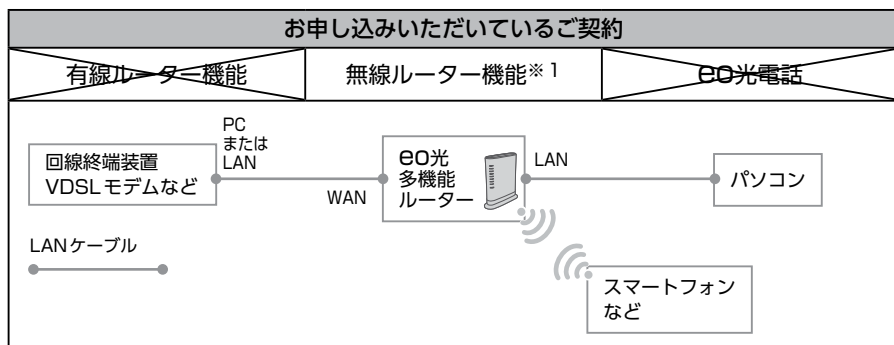
本機器のルーター機能を契約せず、EO光電話のアダプターとしてのみ利用する場合



※2 有線ルーター機能をお申し込みでない場合、EO光多機能ルーターのルーター機能は自動的に無効になります。ルーター機能を有効にしたい場合は、有線ルーター機能をお申し込みいただく必要があります。

パターンE

本機器の無線ルーター機能を利用し、eO光電話はご契約されていない場合



※1 無線ルーター機能には、有線ルーター機能も含まれます。

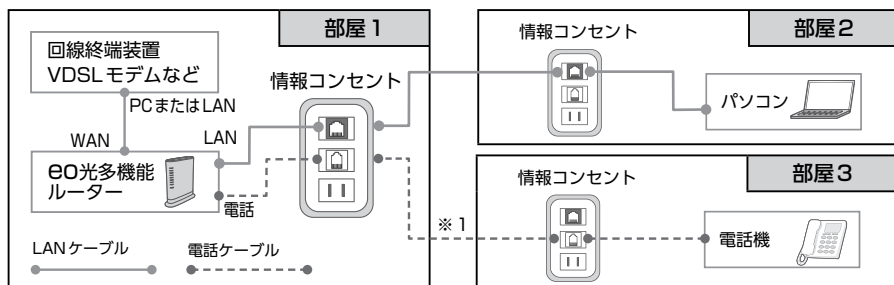


eO光電話をご契約で、eO光多機能ルーターを
電話機やパソコンとは別の部屋で利用したい場合は、
次のページもご覧ください。

EO光多機能ルーターと電話機やパソコンを別の部屋で利用したい場合の配線パターン例

EO光多機能ルーターと電話機やパソコンを、別の部屋で利用したい場合の配線例をご紹介します。

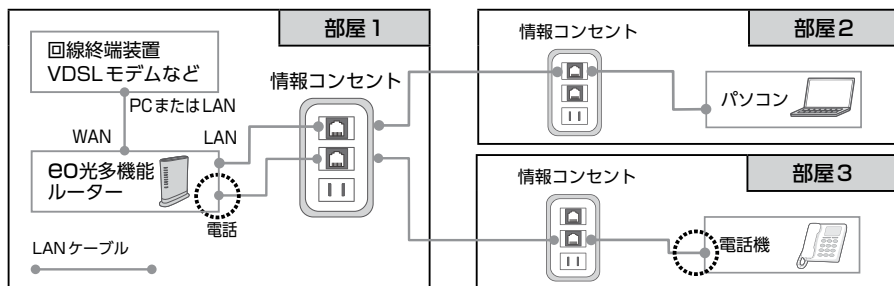
パターンA 宅内LAN配線を行っている場合



※1 別の部屋で利用する場合、本機器を設置した部屋から、電話機を設置する部屋へは、電話配線の工事が必要です。

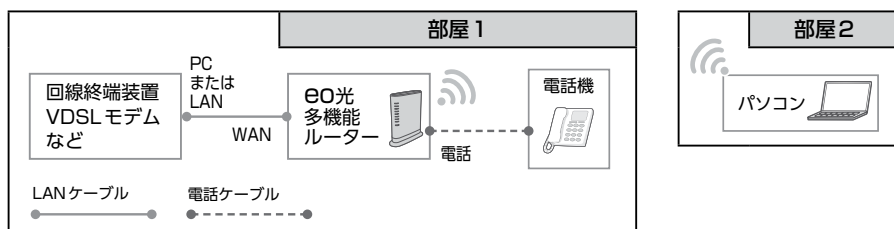
パターンB 宅内LAN配線を行っているが、電話を設置する部屋に電話配線の工事を行っていない場合

本機器を設置した部屋と、電話機を設置する部屋との間に、電話配線の工事を行っていない場合、の個所でLANケーブルの先端に、「RJ45-RJ11 変換コネクター」※2 を装着していただくことをおすすめします。



※2 LANケーブルの差し込み口を、電話線の差し込み口に変換するコネクターです。家電量販店などでご購入いただけます。

パターンC 宅内LAN配線を行っていない場合

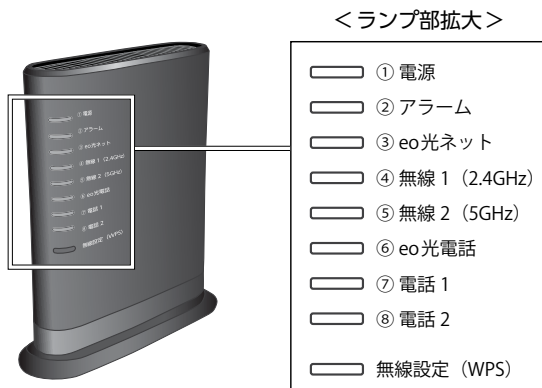


※3 お客様の室内環境や電波状況により、無線接続がご利用いただけない場合があります。

1-3章 各部の名称と働き

ここではeo光多機能ルーター前面と背面のランプの種類と状態についてご案内します。

eo光多機能ルーター（前面）



ランプ表示		
ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
① 電源	緑 (点灯)	電源が入っているとき
	緑 (点滅)	本体背面の初期化ボタンにより初期化を行っているとき
	橙 (点灯)	WPSで無線LAN接続の設定が完了したとき
	橙 (点滅)	WPSで無線LAN接続が行われているとき
	赤 (点灯)	WPSで無線LAN接続の設定が失敗したとき
	消灯	電源が入っていないとき
② アラーム	緑 (点滅)	お届け時および初期化時
	橙 (点灯)	新しいファームウェアがリリースされた時など
	橙 (点滅)	EO光多機能ルーター管理サーバアクセス時
	赤 (点灯)	本体起動中または機器故障時
	赤 (点滅)	設定情報書き込み時
	消灯	本体が正常な状態
③ eo光ネット	緑 (点灯)	IPv6とIPv4でeo光ネットの接続に成功しているとき ※ 1
	緑 (早い点滅)	IPv6とIPv4でeo光ネットの接続試行中
	緑 (点滅)	IPv6でeo光ネットの接続開始中
	橙 (点灯)	IPv4でeo光ネットの接続に成功しているとき

ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
③ eo光ネット [つづき]	橙 (早い点滅)	IPv4 で eo 光ネットの接続試行中
	赤 (点灯)	IPv6 で eo 光ネットの接続に失敗し、IPv4 では成功したとき ※ 1
	赤 (点滅)	IPv6 および IPv4 で eo 光ネットの接続に失敗したとき ※ 1
	消灯	有線ルーター機能または無線ルーター機能をご契約されていないとき
④ 無線 1 (2.4GHz)	緑 (点灯)	2.4GHz 帯の無線 LAN 通信が利用可能なとき
	緑 (点滅)	2.4GHz 帯の無線 LAN 通信でデータを送受信中のとき
	橙 (点灯)	2.4GHz 帯の無線 LAN 通信が無効になっているとき
	赤 (点灯 / 点滅)	2.4GHz 帯の無線 LAN 通信と干渉する電波を検出したとき
	消灯	無線ルーター機能をご契約されていないとき
⑤ 無線 2 (5GHz)	緑 (点灯)	5GHz 帯の無線 LAN 通信が利用可能なとき
	緑 (点滅)	5GHz 帯の無線 LAN 通信でデータを送受信中のとき
	橙 (点灯)	5GHz 帯の無線 LAN 通信が無効になっているとき
	赤 (点灯)	5GHz 帯の無線 LAN 通信と干渉する電波を検出したとき
	赤 (点滅)	DFS (Dynamic Frequency Selection) が動作中のとき ※ 2
	消灯	無線ルーター機能をご契約されていないとき
⑥ eo 光電話	緑 (点灯)	eo 光電話がご利用可能なとき (待ち受け中)
	緑 (遅い点滅)	eo 光電話 1 番号のみご利用可能なとき (2 番号サービス契約時)
	緑 (点滅)	電話着信中・通話中
	橙 (点滅)	eo 光電話サーバーと接続試行中
	赤 (点灯)	eo 光電話サーバーとの認証に失敗したとき
	赤 (点滅)	eo 光電話サーバーとの接続に失敗したとき
	消灯	eo 光電話のご契約をされていないとき
⑦ 電話 1	緑 (点灯)	電話利用中
	緑 (早い点滅)	電話着信時
	緑 (点滅)	電話機からのダイヤル信号受信時 ※ 3
	消灯	電話 1 の電話機が待ち受け状態のとき
⑧ 電話 2	緑 (点灯)	電話利用中
	緑 (早い点滅)	電話着信時
	緑 (点滅)	電話機からのダイヤル信号受信時 ※ 3
	消灯	電話 2 の電話機が待ち受け状態のとき

※ 1 IPv6 サービスをお申し込みいただいている場合のみ IPv6 での接続が行われます。

※ 2 DFS とは 5GHz 帯の無線 LAN 通信が気象レーダーなどに影響を与えないよう、使用する周波数帯を変更する機能です。

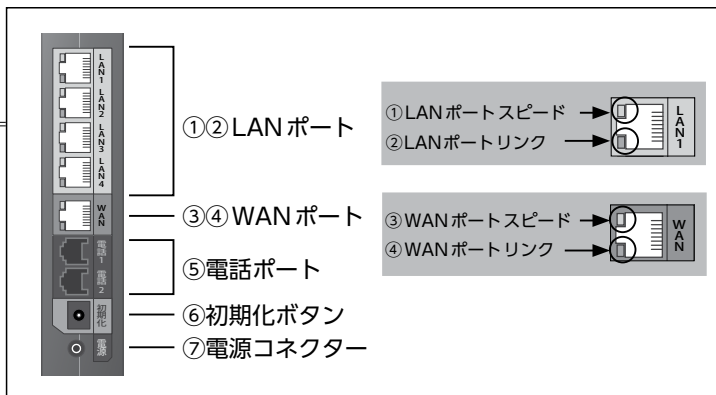
※ 3 ダイヤル信号受信時の点滅は、点灯 0.25 秒 ⇄ 消灯 0.25 秒です。

設定ボタン	
名称	説明
無線設定 (WPS)	WPS 機能を利用して無線設定を行う場合に使用します

早い点滅 …… 点灯 0.2 秒 ⇄ 消灯 0.2 秒を繰り返します。
 遅い点滅 …… 点灯 1.0 秒 ⇄ 消灯 1.0 秒を繰り返します。
 点滅 …… 点灯 0.5 秒 ⇄ 消灯 0.5 秒を繰り返します。

EO光多機能ルーター（背面）

<ランプ部拡大>



ランプ表示		
ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
① LAN側 スピード	緑(点灯)	1000Mbpsで接続が確立しているとき
	橙(点灯)	100Mbpsで接続が確立しているとき
	消灯	10Mbpsで接続が確立しているとき
② LAN側 リンク	緑(点灯)	LAN側(パソコンなど)のリンクが確立しているとき
	緑(点滅)	LAN側とデータを送受信しているとき
	消灯	LAN側と接続ができていないとき
③ WAN側 スピード	緑(点灯)	1000Mbpsで接続が確立しているとき
	橙(点灯)	100Mbpsで接続が確立しているとき
	消灯	10Mbpsで接続が確立しているとき
④ WAN側 リンク	緑(点灯)	WAN側(回線終端装置など)の接続が確立しているとき
	緑(点滅)	WAN側とデータを送受信しているとき
	消灯	WAN側と接続ができていないとき

名称	説明
⑤ 電話ポート	EO光電話で使用する電話機を接続するポートです
⑥ 初期化ボタン	本機器を初期化するときに使用します ※
⑦ 電源コネクタ	ACアダプターを差し込むコネクタです

※初期化ボタンを押すと設定が全てお届け時の状態となるためご注意ください。

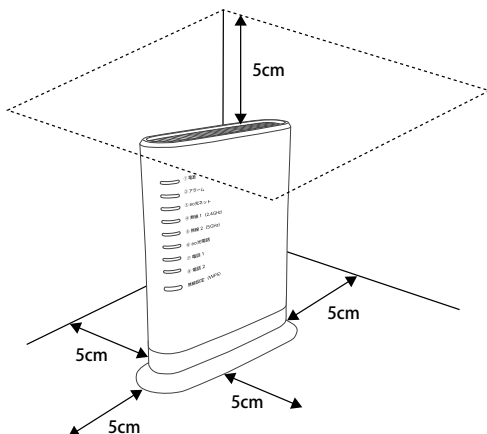
1-4章 機器の設置方法

ここではeO光多機能ルーターの設置方法についてご説明します。

設置場所について

本機器は、前後左右5cm、上5cmにパソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

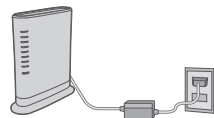
壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



警告

ACアダプターを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- ACアダプターは、必ず本機器に添付のものをお使いください。また、本機器に添付のACアダプターは、他の製品に使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- ACアダプターに物をのせたり、布をかけたりしないでください。
- ACアダプター本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



注意

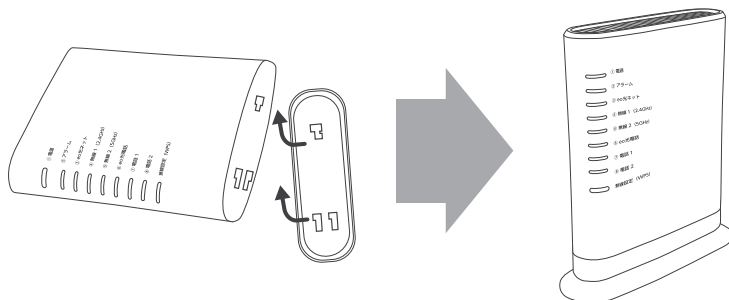
- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本機器の上にものを置いたり、重ね置きはしないでください。
- 本機器は横置きには対応しておりません。縦置きまたは壁掛けにてご利用ください。

縦置きの場合

1

スタンドを本体底面に差し込み、本体を立てる

スタンドの凸部を本体下部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。
「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

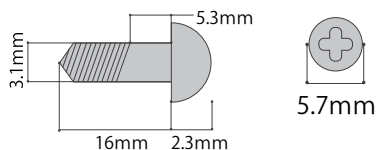


壁掛けの場合

! ご注意ください

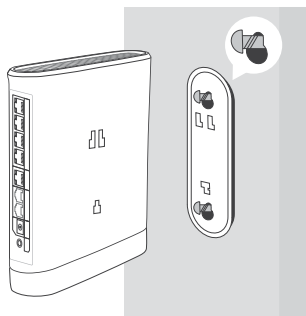
壁掛け用ネジ(2本)は
お客様でご用意ください。

<壁掛け用ネジ推奨サイズ>



1

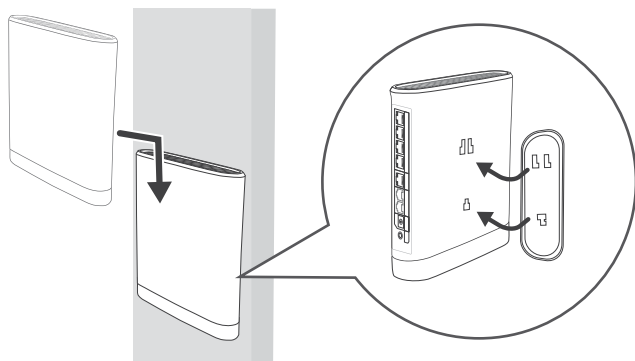
本体を取り付ける位置を決め、スタンドを壁掛け用のネジで壁に取り付ける



2

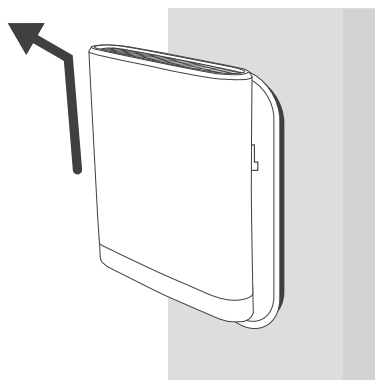
本体側面をスタンドに引っ掛ける

スタンドの凸部を本体側面のスタンド用取り付け穴に差し込みます。
「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



? こんな時は

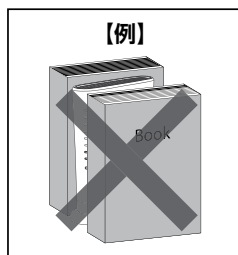
壁から取り外す場合は、図のように本体を上側へ引き上げて、取り外してください。
取り外すときは、本体の両側を持ってください。





注意

- 大きな衝撃や振動などが加わる場所には設置しないでください。また、垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。振動などで落下し、故障、けがの原因となります。
- ベニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。確実に固定できる場所に設置してください。ネジが外れ落下し、故障、けがの原因となります。
- 壁掛け設置されている状態で、本機器にケーブルを接続したり、スイッチの操作などを行う際には、必ず本商品を手で支えながら行ってください。落下すると、故障、けがの原因となります。
- 本機器を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。万一、本機器を落としたり破損した場合は、すぐに本機器のACアダプターをコンセントから抜いて、裏表紙記載のeOサポートダイヤルにご連絡ください。
- 通風孔をふさがないでください。右図の例のように通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



第2章 eO光多機能ルーター クイック設定Webのご案内

2-1章 eO光多機能ルーター クイック設定Webについて

第2章では、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」についてご案内します。

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」とは？

eO光多機能ルーター本体の設定は、「Internet Explorer」「Safari」などのブラウザソフトを利用して設定画面にアクセスすることで行えます。

eO光多機能ルーターの設定画面を「eO光多機能ルーター クイック設定Web」と言います。



「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の画面

✓ チェック

- 「eO光多機能ルーター クイック設定Web」で行える設定の詳細は、「eO光多機能ルーター (eO-RT100)の接続・設定方法」[Webマニュアル] (<http://eonet.jp/p/31001/>)」をご覧ください。

※インターネットに接続されている必要があります。

- 使用している画面の表示は、ご利用のブラウザやOSによって異なります。

「EO光多機能ルーター クイック設定Web」での設定に対応したブラウザ

OS	対応しているブラウザ
Windows	Internet Explorer 11.0 / 10.0 / 9.0 / 8.0 / 7.0 Firefox 17.0 Google Chrome 23.0
Mac OS	Safari 6.0 / 5.1 / 5.0 Firefox 17.0 Google Chrome 23.0

第2章でご案内している操作・設定方法について

章題	説明	関係するご契約
第2-2章 EO光多機能ルーター クイック 設定Webの開き方	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」を表示させる方法についてご案内します。	 全てのお客様
第2-3章 EO光多機能ルーター クイック 設定Webの使い方	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」の使い方についてご案内します。	 全てのお客様
第2-4章 パソコンとスマートフォンの 設定	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」ご利用時のパソコンの設定方法をご案内します。	 全てのお客様

2-2章 eo光多機能ルーター クイック設定Webの 開き方

ここでは「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方をご案内します。
画面はご利用のOSやブラウザ（Internet Explorer・Safariなど）によって異なります。

※ここではWindows 7/Internet Explorer 10の画面を掲載しておりますが、ほかのOSやブラウザでも同じ手順で設定していただけます。

1

ご利用のブラウザ（Internet Explorer・Safariなど）を起動します。



2

ブラウザのアドレス欄に「http://192.168.0.1/」と入力し、キーボードの「Enter」または「return」を押します。



3

はじめて設定される場合は、「管理者パスワード」の設定が必要です。
「パスワード」および「パスワード再入力」に、「パスワードに設定したい
任意の文字列」を半角英数字で入力します。

? こんな時は

この画面が表示されない場合は、手順5へお進みください。



! ご注意ください

ここで設定されたパスワードは、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を表示する場合には必要になりますので、忘れないようにメモなどにお控えください。

4

「設定」をクリックします。



5

ログイン画面が表示されますので、各項目を入力します。
「OK(または『ログイン』)」をクリックします。



「ユーザー名
(または『名前』)」

… admin

「パスワード」

…手順3で設定していた
だいたパスワード

6

下の画面が表示されれば、「eo光多機能ルーター クイック設定Webの開き方」は完了です。
各項目の設定方法は、第3章以降をご覧ください。



? こんな時は

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面が正常に表示されない場合は、「『eo光多機能ルーター クイック設定Web』が開かない」174ページをご覧ください。

2-3章 eO光多機能ルーター クイック設定Webの使い方

ここでは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の使い方をご案内します。

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の使い方

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を開いていただくと、下のような画面が表示されます。



	項目の説明
①	設定を保存するボタンです。設定を変更された場合は、必ず「保存」をクリックして設定を保存してください。
②	設定メニューです。「無線LAN設定※1」「詳細設定※2」「IPv6関連設定※2」「メンテナンス」「情報※2」「光電話(または「eO光電話」)※3」のそれぞれのタイトル項目をクリックすると、詳細なメニューが表示されます。
③	ログアウトのボタンです。クリックすると「eO光多機能ルーター クイック設定Web」からログアウトします。
④	設定画面です。設定メニューで選択したタイトル項目の設定画面が表示されます。
⑤	各項目の「[?]」をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。ヘルプ画面では、各項目の内容や入力できる文字列の条件などがご確認いただけます。

※1 無線ルーター機能のお申し込みをされていない場合は、クリックすると「無線サービスのご契約なし」と表示されます。

※2 有線ルーター機能のお申し込みをされていない場合は、項目が表示されません。

※3 eO光電話をご契約でない場合は、項目が表示されません。

ご契約状態の確認方法

EO光多機能ルーターは、お申し込みいただいているサービスによって、ご利用いただける機能が異なります。



機能一覧	機能の説明	ご確認方法
【1】 有線ルーター機能	EO光多機能ルーターを有線ルーターとして利用する機能です。 有線ルーター機能、または無線ルーター機能のお申し込みが必要です。	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面に「EO光ネットルーター設定」(①)が表示されていればご利用いただけます。 ※「WAN [接続先]」が「利用可能」となっていれば、正常にインターネットへの接続ができています。
【2】 無線ルーター機能	EO光多機能ルーターの無線LAN通信機能を有効にする機能です。 ご利用には、無線ルーター機能のお申し込み(有料)が必要です。	左のメニュー項目で「無線LAN設定」(②)をクリックし、下に詳細なメニューが表示されればご利用いただけます。
【3】 EO光電話アダプター機能	EO光電話をご利用いただくための機能です。 ご利用には、EO光電話サービス(有料)のお申し込みが必要です。	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面に「EO光電話アダプター設定」(③)が表示されていればご利用いただけます。
【4】 IPv6接続機能	IPv6接続をご利用いただける機能です。 ご利用には、IPv6接続サービスのお申し込みが必要です。	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面で、「WAN [接続先]」に「IPv6ご利用可能(または「未接続」)」と表示されていればご利用いただけます。
【5】 EO光電話内線子機機能	お手持ちのスマートフォンをEO光電話の子機として利用できる機能です。	【2】および【3】の機能がどちらも利用可能であるときにご利用いただけます。

2-4章 パソコンとスマートフォンの設定

ここでは「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を利用するためのパソコンの設定方法についてご案内します。

✓ チェック

本章の設定は、「第2-2章 eo光多機能ルーター クイック設定Webの開き方」で「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を表示することができなかった場合のみ必要です。

Windows をご利用の場合

1 パソコンのネットワークの設定（Windows）

※Mac OS をご利用の場合は、40 ページをご覧ください。

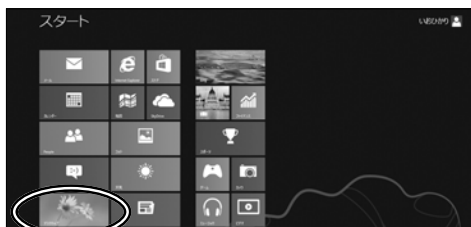
ご利用のOSをご確認いただき、該当のページへお進みください。

- ・ Windows 8.1 / 8 … 本ページ
- ・ Windows 7 / Windows Vista … 29ページ
- ・ Windows XP … 32ページ

パソコンのネットワークの設定（Windows 8.1 / 8）

「スタート」画面から「デスクトップ」をクリックします。

1



画面右上隅または右下の隅にマウスのカーソルを移動します。

2



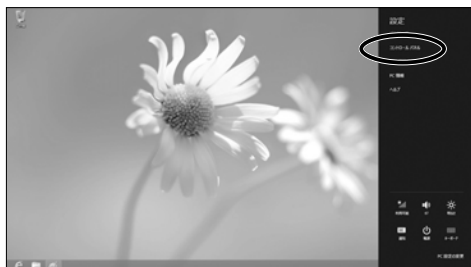
3

右側にメニューが表示されますので、「設定」をクリックします。



4

「コントロールパネル」をクリックします。



5

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



6

「アダプターの設定の変更」をクリックします。



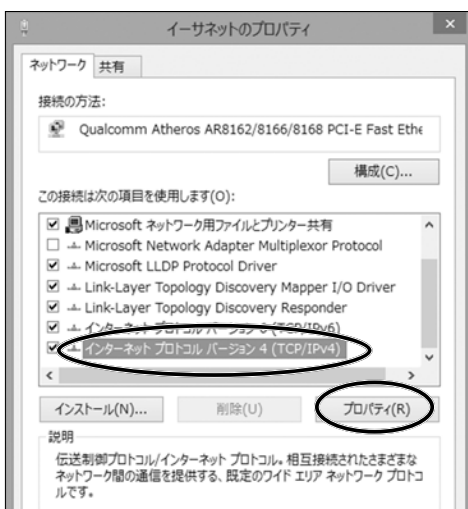
7

「イーサネット」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



8

「インターネット プロトコル バージョン4 (TCP / IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っていることを確認します。
「OK」をクリックします。

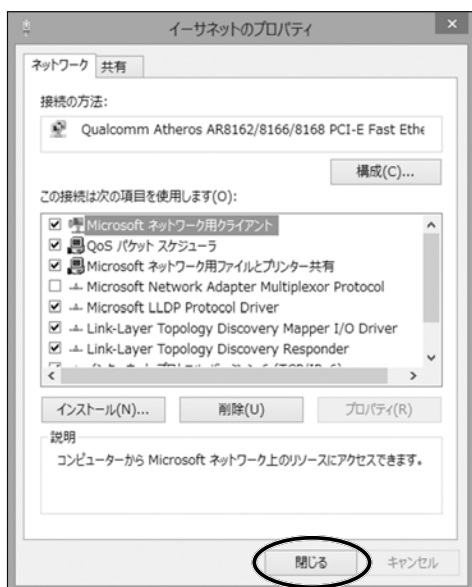


? こんな時は

EO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください。

「閉じる」をクリックします。
これで「パソコンのネットワークの設定（Windows 8.1 / 8）」は完了です。
続けて、「ブラウザの設定（Windows）」35ページへお進みください。



パソコンのネットワークの設定 (Windows 7 / Windows Vista)

1

「スタート()」から「コントロールパネル」をクリックします。



2

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



3

「アダプターの設定の変更」をクリックします。



? こんな時は

Windows Vistaをご利用の場合は、「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

4

「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

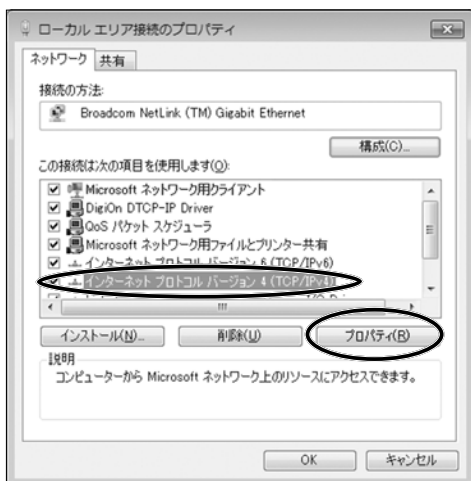


? こんな時は

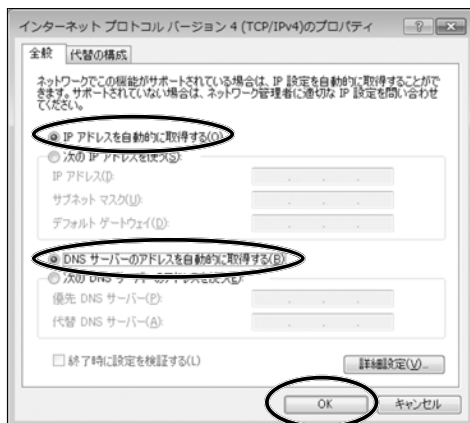
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

5

「インターネット プロトコル バージョン4 (TCP / IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っていることを確認します。
「OK」をクリックします。



? こんな時は

EO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください。

「閉じる」をクリックします。
これで「パソコンのネットワークの設定（Windows 7 / Windows Vista）」は完了です。
続けて、「ブラウザの設定（Windows）」35ページへお進みください。



パソコンのネットワークの設定 (Windows XP)

※Windows XPは2014年4月9日にマイクロソフト社からのサポートが終了しました。外部からの悪意ある攻撃に弱くなってしまいますので危険性をご理解いただいた上でご利用ください。

「スタート」から「コントロールパネル」をクリックします。

1



「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

2



? こんな時は

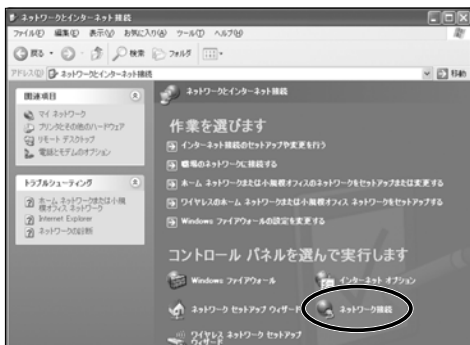
クラシック表示になっている場合は、「ネットワーク接続」のアイコンをダブルクリックし、手順4へお進みください。



ネットワーク接続

3

「ネットワーク接続」をクリックします。



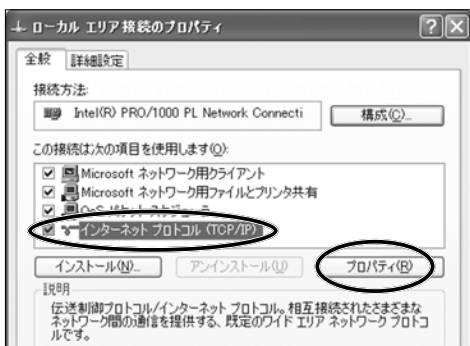
4

「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

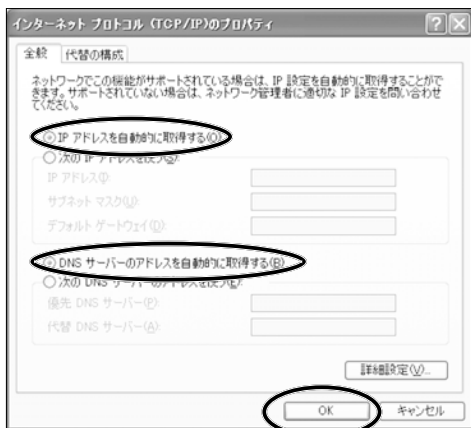


5

「インターネット プロトコル (TCP / IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っていることを確認します。
「OK」をクリックします。



? こんな時は

EO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください。

「閉じる（または『OK』）」をクリックします。
これで「パソコンのネットワークの設定（Windows XP）」は完了です。
続けて、「ブラウザの設定（Windows）」35ページへお進みください。



2 ブラウザーの設定 (Windows)

※Mac OSをご利用の場合は、43ページをご覧ください。

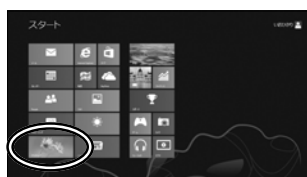
ここでは一例として「Internet Explorer 10」を利用した場合の画面でご案内しています。

1

「Internet Explorer (e)」をクリックします。

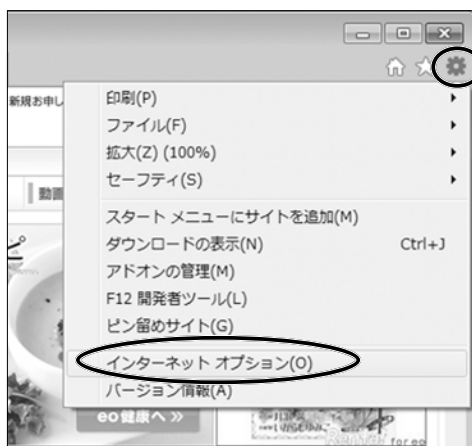
? こんな時は

Windows 8.1 / 8をご利用の場合で、「スタート」画面が表示されている場合は、「デスクトップ」をクリックして、画面を切り替えておいてください。



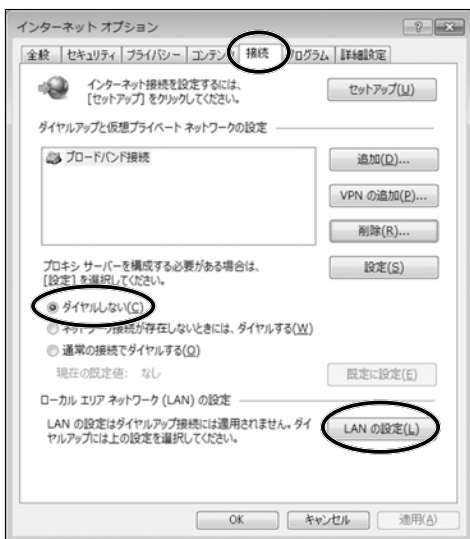
2

「ツール (歯車)」から「インターネットオプション」をクリックします。



3

「接続」タブをクリックし、「ダイヤルしない」にチェックを入れます。
「LANの設定」をクリックします。

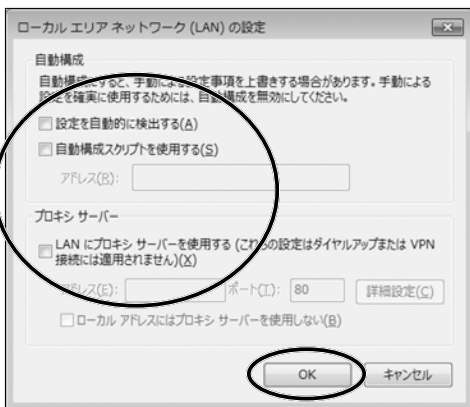


? こんな時は

「ダイヤルしない」が表示されない場合や、クリックできない場合は、そのままお進みいただいて問題ありません。

4

すべての項目のチェックを外します。
「OK」をクリックします。
手順3の画面が再び表示されますので、「適用」をクリックします。

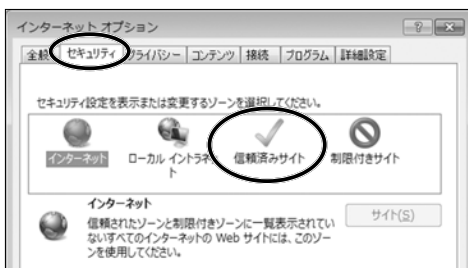


? こんな時は

「適用」のボタンがクリックできない状態の場合は、そのままお進みいただいて問題ありません。

5

「セキュリティ」タブをクリックします。
「信頼済みサイト」をクリックします。



6

「サイト」をクリックします。



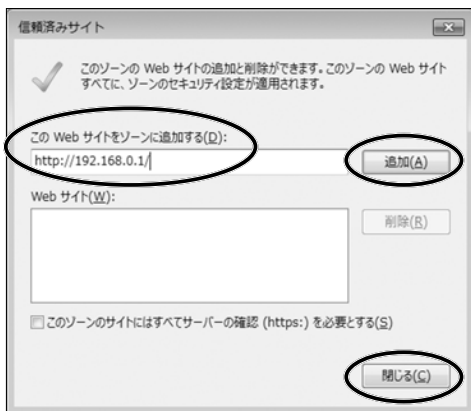
7

「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする」のチェックを外します。



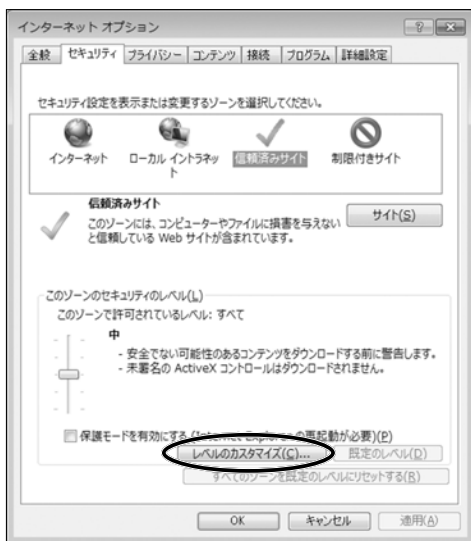
8

「このWebサイトをゾーンに追加する」に「http://192.168.0.1/」と入力し、
「追加」をクリックします。
「閉じる」をクリックします。



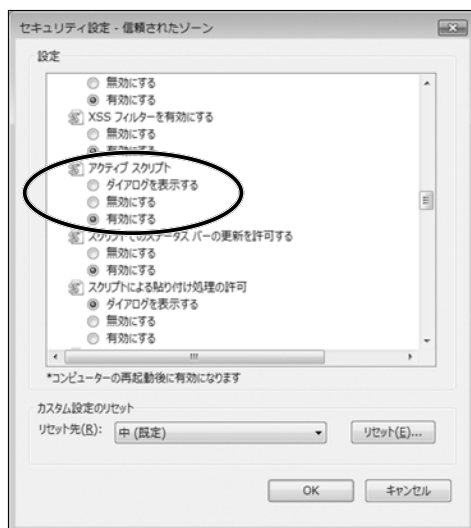
9

「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



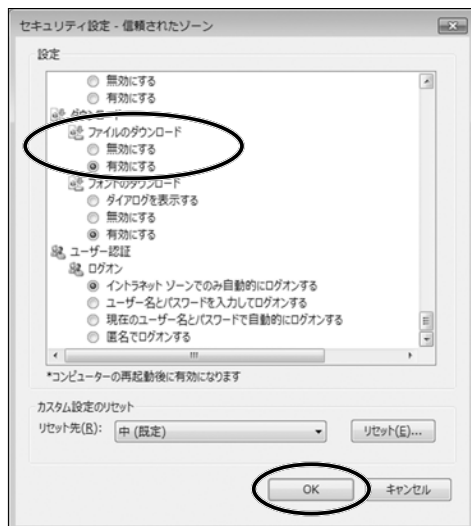
10

画面をスクロールしていただき、「アクティブ スクリプト」の「有効にする」にチェックを入れます。



11

画面をスクロールしていただき、「ファイルのダウンロード」の「有効にする」にチェックを入れます。
「OK」をクリックします。
これで「ブラウザの設定 (Windows)」は完了です。



1 パソコンのネットワークの設定（Mac OS）

※Windowsをご利用の場合は、25 ページをご覧ください。

ここではMac OS 10.8を利用した場合の画面でご案内しています。

パソコンのネットワークの設定（Mac OS）

1 「アップルメニュー(🍏)」から「システム環境設定」をクリックします。



2 「ネットワーク」をクリックします。



3 左のメニューから「Ethernet」をクリックします。



4

「IPv4の構成」のプルダウンメニューの表示を確認します。

- 「DHCPサーバを使用」と表示されている場合
…「ブラウザの設定（Mac OS）」43ページへお進みください。
- 「DHCPサーバを使用」以外の項目が表示されている場合
…手順5へお進みください。



? こんな時は

eO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPアドレスを固定に設定する方法（Mac OS）」54ページをご覧ください。

5

「ネットワーク環境」のプルダウンメニューから、「ネットワーク環境を編集」をクリックします。



6

「」をクリックします。
 「入力項目」に「K-OPT」と入力します。
 「完了」をクリックします。



7

「ネットワーク環境」のプルダウンメニューから「K-OPT」をクリックします。
 「Ethernet」をクリックします。



8

「IPv4の構成」のプルダウンメニューから、「DHCPサーバを使用」をクリックします。
 「適用」をクリックします。
 これでネットワークの設定は完了です。続けてブラウザの設定へお進みください。



2 ブラウザーの設定 (Mac OS)

※Windows をご利用の場合は、35 ページをご覧ください。

ここでは一例として「Safari」を利用した場合の画面でご案内しています。

ブラウザの設定 (Mac OS)

1

「Dock」から「Safari」をクリックします。



2

メニューバーの「Safari」をクリックします。
「環境設定」をクリックします。



3

「セキュリティ」をクリックします。



4

「JavaScriptを有効にする」にチェックを入れます。
これで「ブラウザの設定（Mac OS）」は完了です。



IPアドレスを固定に設定する方法

EO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、以下の方法でIPアドレスを固定に設定する必要があります。

IPアドレスを固定に設定する方法（Windows）

※ [Mac OSをご利用の方は、54ページ
Androidをご利用の方は、58ページ
iOSをご利用の方は、62ページ] をご覧ください。

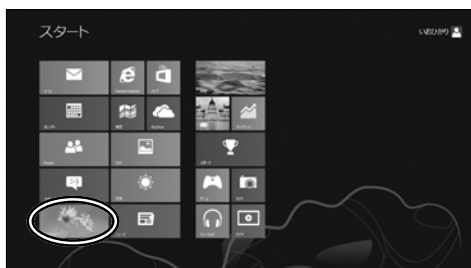
ご利用のOSをご確認いただき、該当のページへお進みください。

- ・ Windows 8.1 / 8 … 本ページ
- ・ Windows 7 / Windows Vista … 48ページ
- ・ Windows XP … 50ページ

IPアドレスを固定に設定する方法（Windows 8.1 / 8）

1

「スタート」画面から「デスクトップ」をクリックします。



? こんな時は

「デスクトップ」画面が表示されている場合は、手順2へお進みください。

2

画面右上隅または右下の隅にマウスのカーソルを移動します。



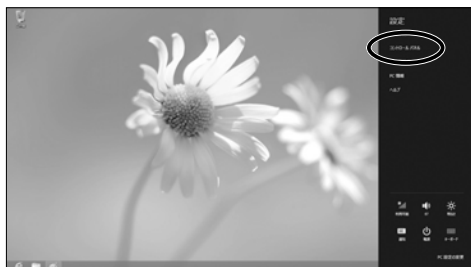
3

右側にメニューが表示されますので、「設定」をクリックします。



4

「コントロールパネル」をクリックします。



5

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



6

「アダプターの設定の変更」をクリックします。



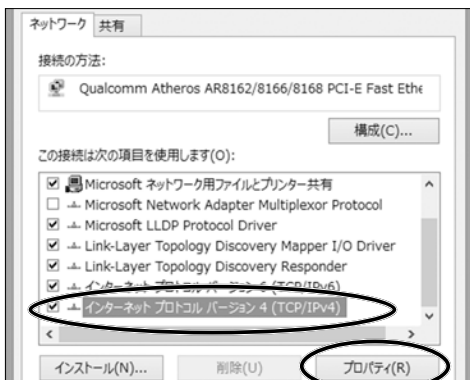
7

「イーサネット」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



8

「インターネット プロトコル バージョン4 (TCP / IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

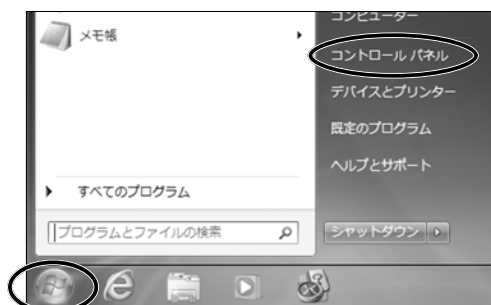


続けて52ページの手順6へお進みください。

IPアドレスを固定に設定する方法（Windows 7 / Windows Vista）

1

「スタート()」から「コントロールパネル」をクリックします。



2

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



3

「アダプターの設定の変更」をクリックします。



? こんな時は

Windows Vistaをご利用の場合は、「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

4

「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

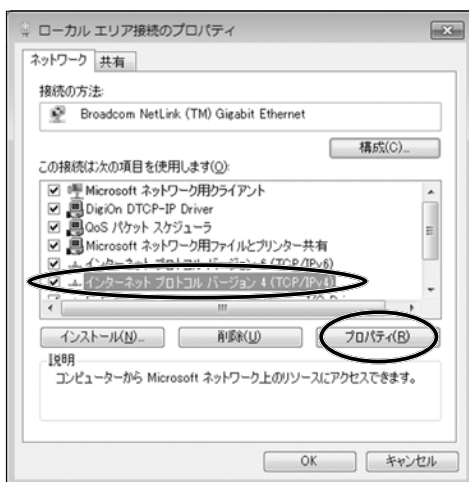


? こんな時は

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

5

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP / IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



続けて 52 ページの手順 6 へお進みください。

IPアドレスを固定に設定する方法（Windows XP）

※Windows XPは2014年4月9日にマイクロソフト社からのサポートが終了しました。外部からの悪意ある攻撃に弱くなってしまいますので危険性をご理解いただいた上でご利用ください。

「スタート」から「コントロールパネル」をクリックします。

1



「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

2



? こんな時は

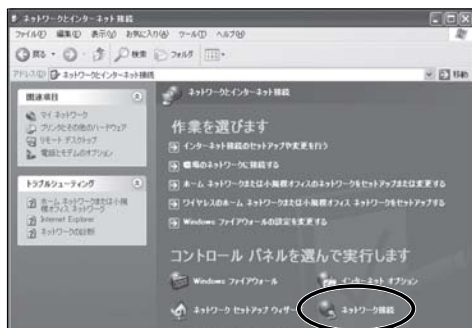
クラシック表示になっている場合は、「ネットワーク接続」のアイコンをダブルクリックし、手順4へお進みください。



ネットワーク接続

「ネットワーク接続」をクリックします。

3



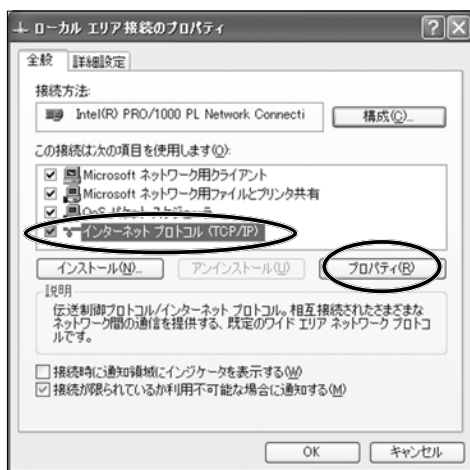
4

「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



5

「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



以降の手順はすべてのWindowsのバージョンで共通になります。

「次のIPアドレスを使う」にチェックを入れます。

6

各項目を入力します。

7

✓ チェック

ここでご案内している設定は、**EO光多機能ルーター**の「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。

「IPアドレス」
…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末（パソコン・スマートフォンなど）を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

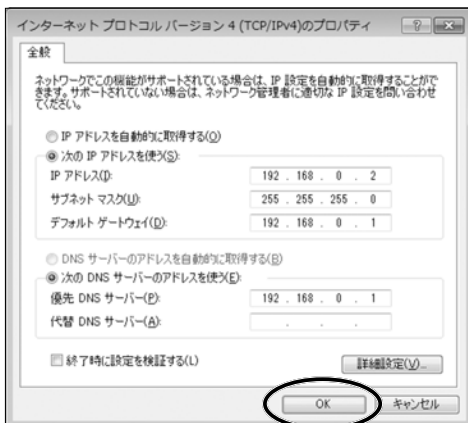
「サブネットマスク」
…255.255.255.0

「優先DNSサーバー」
…192.168.0.1

「デフォルト
ゲートウェイ」
…192.168.0.1

8

「OK」をクリックします。



9

「閉じる」をクリックします。

これで「IPアドレスを固定に設定する方法（Windows）」は完了です。

「e0光多機能ルーター クイック設定Web」に正常にログインできることをご確認ください。



IPアドレスを固定に設定する方法（Mac OS）

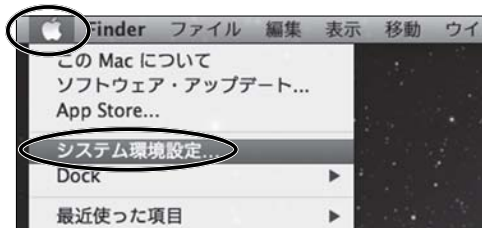
※ Windowsをご利用の方は、45ページ
Androidをご利用の方は、58ページ
iOSをご利用の方は、62ページ
をご覧ください。

ここではMac OS 10.8を利用した場合の画面でご案内しています。

IPアドレスを固定に設定する方法（Mac OS）

1

「アップルメニュー（）」から「システム環境設定」をクリックします。



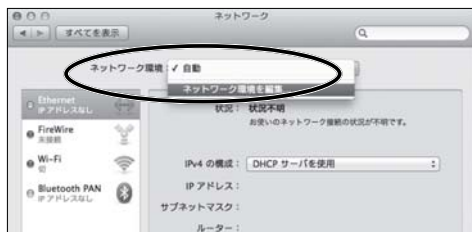
2

「ネットワーク」をクリックします。



3

「ネットワーク環境」のプルダウンメニューから、「ネットワーク環境を編集」をクリックします。



4

「」をクリックします。
 「入力項目」に任意の名前を入力します。
 「完了」をクリックします。



5

「ネットワーク環境」のプルダウンメニューから手順4で入力した任意の名前をクリックします。
 「Ethernet」をクリックします。



6

「IPv4の構成」のプルダウンメニューから、「手入力」をクリックします。



7

各項目を入力し、「詳細」をクリックします。

✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。



「IPアドレス」
…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末（パソコン・スマートフォンなど）を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

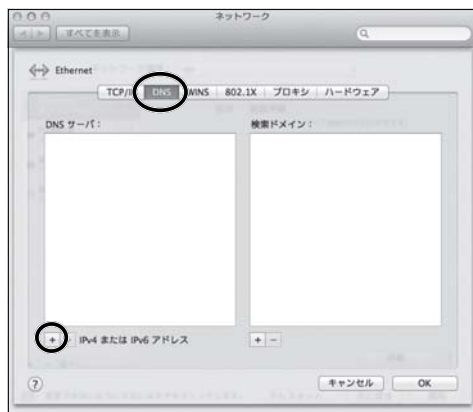
「サブネットマスク」
…255.255.255.0

「ルーター」
…192.168.0.1

8

「DNS」をクリックします。

「+」をクリックします。



9

入力欄に「192.168.0.1」と入力します。
「OK」をクリックします。



10

「適用」をクリックします。
これで「IPアドレスを固定に設定する方法（Mac OS）」は完了です。
「e0光多機能ルーター クイック設定Web」に正常にログインできることをご確認ください。



IPアドレスを固定に設定する方法（Android）

※ [Windowsをご利用の方は、45ページ
Mac OSをご利用の方は、54ページ
iOSをご利用の方は、62ページ] をご覧ください。

ここではAndroid4.1を利用した場合の画面でご案内しています。

IPアドレスを固定に設定する方法（Android）

1

アプリケーション一覧の画面を表示し、「設定」をタップします。



2

「Wi-Fi」のバーを右にスライドして、有効に変更します。
「Wi-Fi」をタップします。



? こんな時は

すでに「Wi-Fi」が有効になっている場合は、バーを右にスライドする操作は必要ありません。

3

一覧から本機器の「ネットワーク名 (SSID)」をタップします。



✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

4

「拡張オプションを表示」をタップしてチェックを入れます。

? こんな時は

ここで「ステータス」「電波強度」などの画面が表示された場合は、「キャンセル」をタップし、「ネットワーク名 (SSID)」を長押ししてください。「ネットワーク設定を変更」をタップします。



5

「パスワード」に本機器の「暗号化キー」を入力します。



✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

6

画面をスクロールしていただき、「IP設定」のプルダウンメニューから、「静的」を選択します。



7

各項目の入力と値を確認し、「接続」または「保存」をタップします。

✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。

☒ 拡張オプションを表示

プロキシ設定
なし

IP設定
静的

IPアドレス
192.168.0.8

ゲートウェイ
192.168.0.1

ネットワークプレフィックス長
24

DNS 1
192.168.0.1

DNS 2
4.4.4.4

キャンセル 接続

「IPアドレス」

…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末(パソコン・スマートフォンなど)を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

「ゲートウェイ」

…192.168.0.1

「ネットワークプレフィックス長」

…「24」と表示されていることを確認します。

「DNS 1」

…192.168.0.1

8

本機器の「ネットワーク名(SSID)」に「接続」と表示されれば、設定は完了です。

< ⚙️ Wi-Fi

Wi-Fiネットワーク

eoRT- [SSID] -g

接続

? こんな時は

「接続」と表示されない場合は、「ネットワーク名(SSID)」をタップし「接続」をタップしてください。

IPアドレスを固定に設定する方法 (iOS)

※ [Windowsをご利用の方は、45ページ
Mac OSをご利用の方は、54ページ
Androidをご利用の方は、58ページ] をご覧ください。

ここではiOS 7.0を利用した場合の画面でご案内しています。

IPアドレスを固定に設定する方法 (iOS)

「設定」をタップします。

1



「Wi-Fi」をタップします。

2



3

「Wi-Fi」が「有効」になっていることを確認します。



? こんな時は

「Wi-Fi」が「無効」になっている場合は、「有効」に切り替えてください。

4

本機器の「ネットワーク名 (SSID)」の右側に表示されている「」をタップします。



✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

5

「静的」をタップします。

各項目を入力し「Wi-Fi」または「Wi-Fi ネット...」をタップします。

✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。

The screenshot shows the 'Wi-Fi' settings page for a device named 'eoRT-...-g'. The 'ネットワークに接続' (Connect to network) section is active. Under 'IPアドレス' (IP address), the '静的' (Static) option is selected. Below this, a table lists the following values:

IPアドレス	192.168.0.8
サブネットマスク	255.255.255.0
ルーター	192.168.0.1
DNS	192.168.0.1
検索ドメイン	

「IPアドレス」

…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末(パソコン・スマートフォンなど)を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

「サブネットマスク」

…255.255.255.0

「ルーター」

…192.168.0.1

「DNS」

…192.168.0.1

6

本機器の「ネットワーク名(SSID)」の左に「✓」が表示されれば、設定は完了です。

The screenshot shows the 'Wi-Fi' settings page. The 'Wi-Fi' toggle switch is turned on. Below it, the network name 'eoRT-...-g' is displayed with a checkmark (✓) to its left, indicating a successful connection. There are also icons for a lock, signal strength, and information.

? こんな時は

接続ができない場合は、「ネットワーク名(SSID)」をタップします。表示された画面で、本機器の暗号化キーをご入力いただき、「接続」をタップしてください。

第3章 eO光多機能ルーター本体の設定方法

3-1章 本体設定のご案内

第3章では、「eO光多機能ルーター」本体の設定についてご案内します。

章題	説明	関係するご契約
第3-2章 ルーターモードを 切り替える方法	本機器の動作モードを変更します。 通常は変更する必要はありません。	 
第3-3章 DHCPサーバー機能 を有効（無効）にする	本機器のDHCPサーバー機能を有効（無効）に変更します。 通常は有効の状態でご利用ください。	
第3-4章 ログインパスワード を変更する	本機器に設定したログインパスワードを変更します。	
第3-5章 本機器を再起動する	本機器の再起動を行います。	
第3-6章 本機器を初期化する	本機器をお届け時の状態に戻します。本体に設定した情報は全て削除されます。	
第3-7章 本機器の設定を保存・ 復元する	本機器に設定した情報をパソコンへ保存します。保存したファイルから設定を復元することもできます。	

3-2章 ルーターモードを切り替える方法

ここではeO光多機能ルーターの動作モードを変更する方法をご案内します。市販のブロードバンドルーターをeO光多機能ルーターと接続し、市販ルーターからインターネットへ接続を行いたい場合は、eO光多機能ルーターの「ルーターモード」を無効にする必要があります。

ルーターモードが「有効」（ルーターモードを使用する）

eO光多機能ルーターの基本のモードです。通常はこのままご利用ください。「ルーターモード」を「使用する」場合は以下のような動作が行われます。

■ インターネット自動設定機能が有効となります。

eO光ネットの回線に接続していただくと、インターネットの接続に必要な設定が自動的に行われます。

ルーターモードが「無効」（ルーターモードを使用しない）

「ルーターモード」を「使用しない」（『使用する』のチェックを外した状態）の場合は以下のような動作が行われます。

■ インターネット自動設定機能が無効となります。

eO光多機能ルーターからはインターネットの接続を行わなくなるため、別途市販のブロードバンドルーターをご用意いただくか、パソコンから直接インターネットの接続を行います。

「ルーターモード」を「使用しない」に設定した状態では、市販のブロードバンドルーターまたはパソコンにインターネットの接続設定を行う必要があります。

■ DHCPサーバー機能が無効となります。

eO光多機能ルーターからは自動的にIPアドレスを割り当てなくなります。そのままでは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」に接続できなくなりますので、ご注意ください。

「DHCPサーバー機能」が無効の状態では、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」へ接続していただくには、ご利用の端末へ手動でIPアドレスを割り当てる必要があります。設定方法は「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください。

■ eO光電話の内線子機機能もご利用いただけなくなります。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を開きます。



+ ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「ルーターモード」の「使用する」にチェックを入れます。



+ ヒント

「ルーターモード」を無効にする場合は、チェックを外してください。

3

「設定」をクリックします。



4

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。
再起動が行われますのでそのままお待ちください。

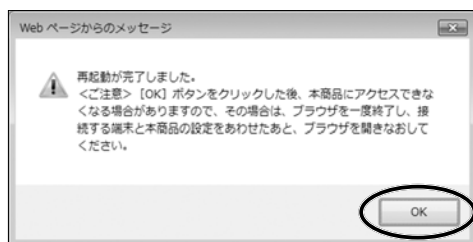


✓ チェック

「ルーターモード」を無効に変更された場合は、「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください。ただし、パソコンなどの端末にIPアドレスを手動で設定してください。

5

「OK」をクリックします。
これで「ルーターモードを切り替える方法」は完了です。



3-3章 DHCPサーバー機能を有効（無効）にする

ここでは「DHCPサーバー機能」を有効（無効）にする方法をご案内します。

「DHCPサーバー機能」とは？

DHCPサーバー機能とは、本機器に接続しているパソコンなどの端末が起動した際、IPアドレスなど、ネットワークの利用に必要な設定情報を、本機器から自動的に割り当てる機能です。

この機能により、各端末で詳細な設定を行わなくても、本機器を利用してインターネットへ接続することができますので、通常は有効にしてご利用ください。

無効にした場合、IPアドレスなどの情報を手でパソコンなどに設定しないと、インターネットへの接続および「eo光多機能ルーター クイック設定Web」へのログインができなくなります。

1

ご利用のブラウザを起動し「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「詳細設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「LAN側設定」をクリックします。



3

「DHCPサーバー機能」の「使用する」にチェックを入れます。
「設定」をクリックします。

※無効に変更する場合は、「使用する」のチェックを外します。

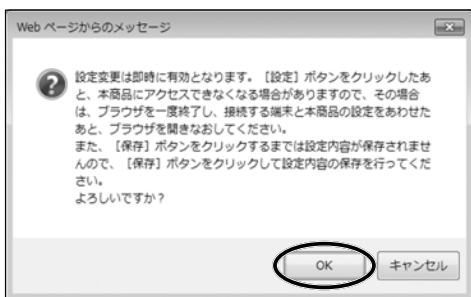


！ ご注意ください

無効にした場合、IPアドレスを手動で設定しないと、インターネットへの接続および「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」へのログインができなくなります。

4

「OK」をクリックします。



5

画面左上の「保存」をクリックします。
これで「DHCPサーバー機能を有効（無効）にする」方法は完了です。



✓ チェック

「DHCPサーバー機能」を無効に変更された場合は、「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください、パソコンなどの端末にIPアドレスを手動で設定してください。

3-4章 ログインパスワードを変更する

ここでは「eo光多機能ルーター クイック設定Web」へログインするパスワードを変更する方法をご案内します。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「管理者パスワードの変更」をクリックします。



3

各項目を入力し、「設定」をクリックします。

✓ チェック

入力したパスワードは、本機器の設定に必要となりますので、忘れないようにお控えください。



「現在のパスワード」
現在ご利用中のパスワード

「新しいパスワード」
「新しいパスワード再入力」
新しく利用したいパスワード

4

「設定内容を更新しました」と表示されたら、画面左上の「保存」をクリックします。



5

ログイン画面が表示されますので、「パスワード」に新しく設定したパスワードを入力します。
「OK (または『ログイン』)」をクリックします。



6

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面が表示されれば、「ログインパスワードを変更する」方法は完了です。

3-5章 本機器を再起動する

ここではeo光多機能ルーターを再起動する方法をご案内します。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「再起動」をクリックします。



3

「再起動」をクリックします。



3-6章 本機器を初期化する

ここではeo光多機能ルーターをお届け時の状態に初期化する方法をご案内します。

！ ご注意ください

初期化を行うと、お客様が本機器に設定した情報がすべて削除されます。設定情報を後から復元したい場合は、「3-7章 本機器の設定を保存・復元する」78ページをご覧ください、あらかじめ設定情報を保存してください。

本機器を初期化する方法 （「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面から初期化する）

ここでは「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面から、本機器の初期化を行う方法をご案内します。

本機器へのログインパスワードを忘れてしまった場合など、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」へログインできない場合は、「本機器を初期化する方法（本体の初期化ボタンから初期化する）」77ページをご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



＋ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「設定値の初期化」をクリックします。



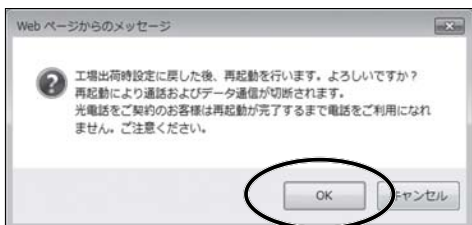
3

「設定値の初期化」をクリックします。



4

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



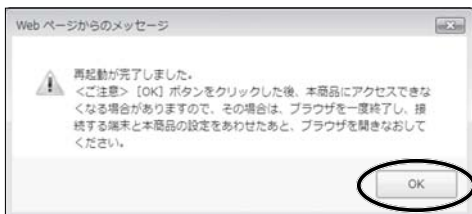
5

再起動が行われます。そのままお待ちください。



6

「再起動が完了しました」と表示されれば、初期化は完了です。



本機器を初期化する方法（本体の初期化ボタンから初期化する）

ここでは本機器背面の「初期化ボタン」を押して初期化する方法をご案内します。

！ ご注意ください

初期化を行うと、お客様が本機器に設定した情報がすべて削除されます。設定情報を後から復元したい場合は、「3-7章 本機器の設定を保存・復元する」78ページをご覧ください、あらかじめ設定情報を保存してください。

1

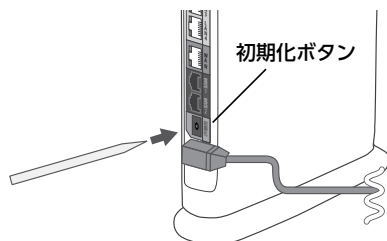
本機器前面の電源ランプが緑点灯していることを確認します。

※電源を入れ直した場合や、電源を入れた直後の場合は、40秒ほどお待ちください。

2

本機器の背面にある初期化ボタンを細い棒状のもの（つまようじの先など、電気を通さない材質のもの）で押し続け、アラームランプが赤点灯を始めたら放します。

※アラームランプが赤点灯するまで、約6秒～10秒かかります。



3

本機器の前面のランプが一斉に緑点滅したあと、電源ランプが緑点灯したら初期化は完了です。

3-7章 本機器の設定を保存・復元する

ここではeo光多機能ルーター本体の設定を保存・復元する方法についてご案内します。

本機器の初期化を行われる前に設定情報を保存しておけば、後から設定を復元することができます。

設定を保存する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

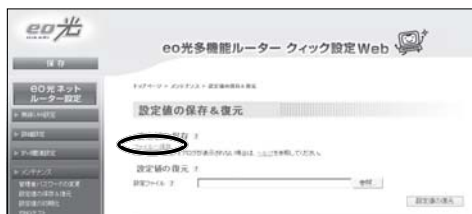
2

左のメニューから「設定値の保存&復元」をクリックします。



3

「ファイルへ保存」をクリックします。
設定ファイルを任意の場所へ保存してください。



+ ヒント

ここではInternet Explorer10を利用してデスクトップにファイルを保存します。

4

「保存」の「▼」をクリックし、「名前を付けて保存」をクリックします。



5

「デスクトップ」を選択し、「保存」をクリックします。



6

デスクトップに設定ファイルが保存されたことを確認してください。これで「設定を保存する方法」は完了です。



設定を復元する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

2

左のメニューから「設定値の保存&復元」をクリックします。



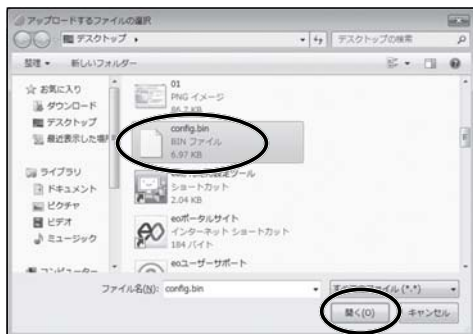
3

「参照（または『ファイルを選択』）」をクリックします。



4

保存したファイルを選択し、「開く」をクリックします。



5

「設定値の復元」をクリックします。



6

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

！ ご注意ください

「設定値の復元」をクリックすると、現在、本機器に設定されている値が、保存していた設定内容で上書きされます。



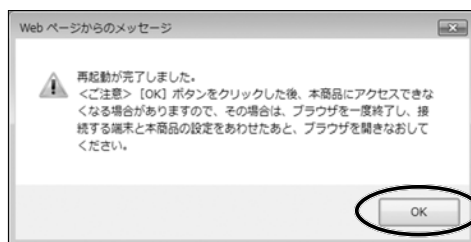
7

再起動が行われます。
そのままお待ちください。



8

「OK」をクリックします。
再起動が完了したら、「設定を復元する方法」は完了です。



第4章 無線LANの設定方法

4-1章 無線LAN設定のご案内

第4章ではeo光多機能ルーターの無線LAN設定についてご案内します。

eo光多機能ルーターでは、5GHz帯(IEEE802.11ac/n/a)、2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線LAN通信に対応しています。

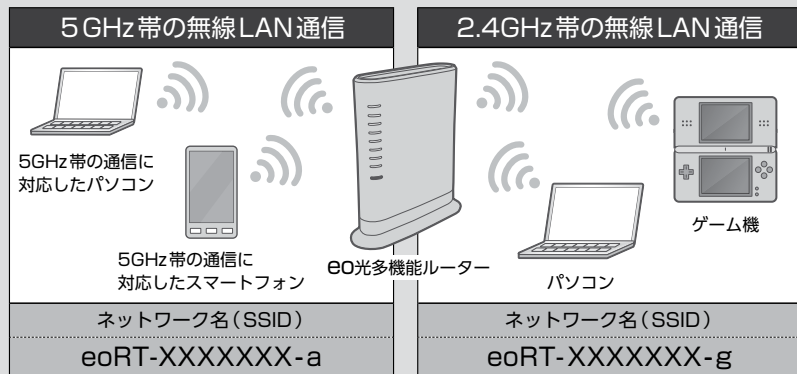
※無線LANをご利用になる場合、必ずセキュリティ対策を行ってください。詳しくは「5-1章 無線LANのセキュリティについて」135ページおよび「無線LANご利用時のセキュリティに関するご注意」180ページをご覧ください。

2.4GHz帯と5GHz帯の通信について

一般的に2.4GHz帯の無線LAN通信は、一部の家電などでも使用しているため、電波干渉が起きる場合があります。

ご利用の子機(パソコン・スマートフォンなど)が対応していれば、5GHz帯の無線LAN通信に接続していただく方が安定した通信が行える傾向にあります。

■ 通信イメージ



✓ チェック

5GHz帯の無線LAN通信を利用する場合

5GHz帯の無線LAN通信を利用する場合、ご利用の子機(パソコンやスマートフォンなど)も、5GHz帯の通信に対応している必要があります。

子機から無線LANを検索したときに、

・「eoRT-XXXXXXX-a」(末尾が"-a"のもの)

が表示されていれば、5GHz帯の通信に対応しています。

※通信速度の規格値につきましては、「eo光多機能ルーター ハードウェア仕様」181ページをご覧ください。

4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効（無効）にする

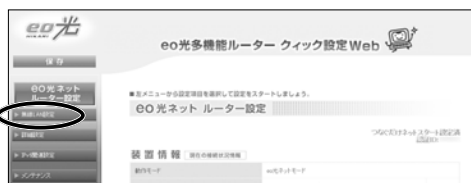
ここではeo光多機能ルーターの無線LAN通信を有効（無効）にする方法をご紹介します。

eo光多機能ルーターは、2.4GHz帯を利用した無線LAN通信と5GHz帯を利用した無線LAN通信が同時に利用できます。

どちらか一方の通信のみ利用したい場合や、どちらも停止したい場合は、本章の設定を行ってください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN基本設定」をクリックします。

「2.4GHz通信機能」「5GHz通信機能」の「使用する」にチェックが入っていることを確認します。

チェックが入っている帯域の無線LAN通信が有効になっています。無効にする場合は、チェックを外してください。



3

「設定」をクリックします。



4

次の画面で、内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

5

画面左上の「保存」をクリックします。
これで「2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効（無効）にする」方法は完了です。



4-3章 セカンダリー SSIDを有効（無効）にする

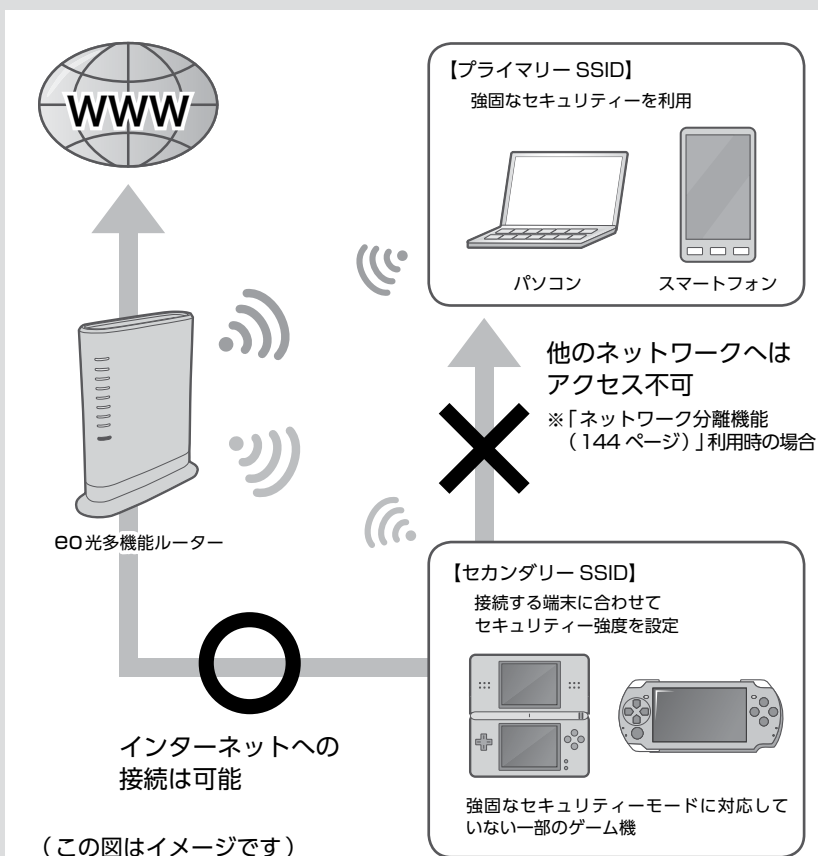
ここでは「セカンダリー SSID」を有効（無効）にする方法をご案内します。

「セカンダリー SSID」とは？

eo光多機能ルーターでは、2.4GHz帯・5GHz帯ともに「プライマリー SSID」「セカンダリー SSID」の2つのネットワークを利用できます。一部ゲーム機などで、セキュリティ強度の低いネットワークを使用したりする場合に、強固なセキュリティを設定したメインのネットワーク（プライマリー SSID）とは分離されたネットワークを設定することができます。

※セカンダリー SSIDはお届け時には無効の状態になっています。

■ セカンダリー SSID利用イメージ



1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。

+ ヒント

「セカンダリー SSID」を有効（無効）にしたい通信を選択してクリックしてください。



3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから「セカンダリSSID : XXXX-XX」を選択し、「選択」をクリックします。



「無線機能」の「使用する」にチェックを入れます。

4



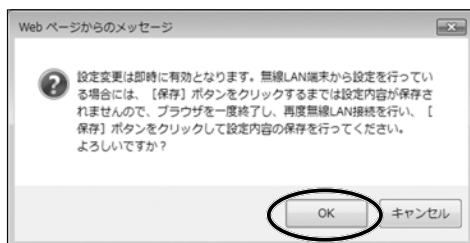
画面をスクロールしていただき、「設定」をクリックします。

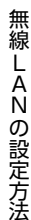
5



内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

6





お届け時に「セカンダリー SSID」に設定されているセキュリティ強度は、「WPA/WPA2-PSK (AES)」です。

接続する端末（ゲーム機など）が対応しているセキュリティ強度に合わせて設定を変更してご利用ください。

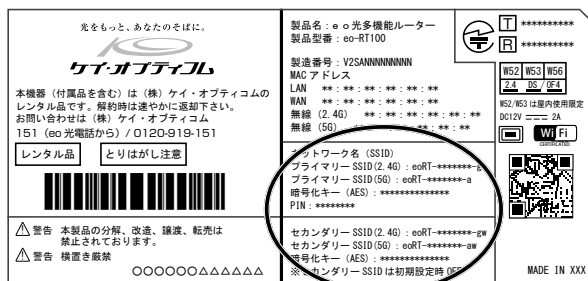
セキュリティ強度変更方法は、「4-5章 セキュリティ強度を変更する」193ページをご覧ください。

4-4章 ネットワーク名 (SSID) を変更する

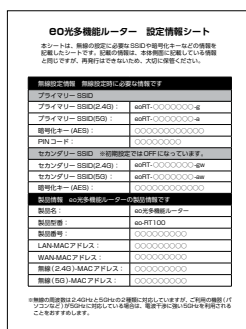
ここでは「ネットワーク名 (SSID)」をお客様ご希望の値に変更する方法をご案内します。

「ネットワーク名 (SSID)」とは？

「ネットワーク名 (SSID)」とは、無線LAN通信を識別するために付けられたIDのことです。eo光多機能ルーターでは、お届け時に設定されているネットワーク名 (SSID) は、本体の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。



本体側面シール



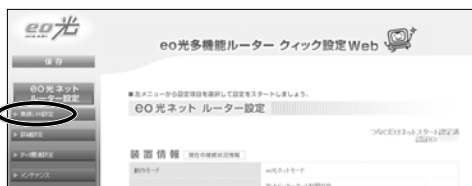
eo光多機能ルーター 設定情報シート

！ ご注意ください

すでに無線LAN通信を行っている状態で、該当の「ネットワーク名 (SSID)」を変更した場合は、子機 (パソコン・スマートフォンなど) の無線LAN設定をやり直す必要があります。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。

+ ヒント

「ネットワーク名 (SSID)」を変更したい通信を選択してクリックしてください。



3

「ネットワーク名 (SSID)」の入力欄にご希望の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。

? こんな時は

「セカンダリー SSID」の「ネットワーク名 (SSID)」を変更したい場合は、「対象ネットワークを選択」のプルダウンから「セカンダリ SSID : XXXX-XX」を選択し、「選択」をクリックします。



+ ヒント

半角英数字、-(ハイフン)、_(アンダースコア) を使用して32文字以内で入力してください。

なお、本機器のほかの「ネットワーク名 (SSID)」と同一の名称を使用することはできません。

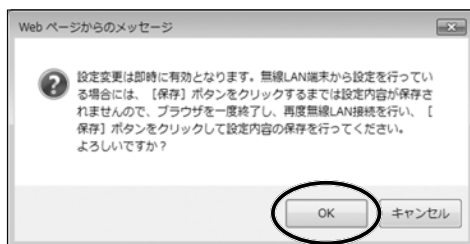
4

画面をスクロールしていただき、「設定」をクリックします。



5

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



6

画面左上の「保存」をクリックします。
これで「ネットワーク名 (SSID) を変更する」方法は完了です。

☒ チェック

すでに無線LAN通信を行っている状態で、該当の「ネットワーク名(SSID)」を変更した場合は、変更後の「ネットワーク名(SSID)」を子機(パソコン・スマートフォンなど)に設定し直してください。

4-5章 セキュリティー強度を変更する

ここでは無線LAN通信の「セキュリティ強度（暗号化の方式）」を変更する方法をご案内します。

無線LANのセキュリティについて

EO光多機能ルーターでは、無線LAN通信を第三者に利用されたり、送受信する無線データを傍受・盗聴されたりすることを防ぐために、無線LAN通信ごとに「暗号化キー（パスワード）」を設定して、データを暗号化しています。

セキュリティを施さずに無線LAN通信をご利用いただくことは大変危険です。本機器では、お届け時に「WPA2-PSK (AES)」（プライマリー SSID）という強固なセキュリティが設定されていますので、通常はこのままご利用ください。

■ EO光多機能ルーターで利用できる3つの暗号化方式

名称	説明	強度
AES (Advanced Encryption Standard)	3つの暗号化方式でもっとも安全なセキュリティが利用できます。本機器は、お届け時にAESが設定されていますので、接続する無線LAN端末が対応していないなど、特別な理由がない限り、このままご利用ください。	強
TKIP (Temporal Key Integrity Protocol)	WEPよりも強いセキュリティを利用できます。接続する無線LAN端末が、より安全なAESに対応している場合は、AESを利用いただくことをおすすめします。	中
WEP (Wired Equivalent Privacy)	AES / TKIP に比べてセキュリティが弱くなりますので、接続する端末が対応していないなど、特別な理由がない限り、 利用しないこと をおすすめします。	弱

■ セキュリティーイメージ

本機器に接続する無線LAN端末にも、本機器と同じ暗号化の方式と暗号化キーを設定する必要があります。

EO光多機能ルーター

暗号化の方式【WPA2-PSK (AES)】
暗号化キー ○○○○△△△△

パソコン スマートフォン ゲーム機

暗号化の方式【WPA2-PSK (AES)】
暗号化キー ○○○○△△△△

※ 1つの無線LAN通信で使用できる暗号化方式は1つです。混在はできません。
※ 本機器を初期化した場合は、無線LAN設定の内容がお届け時の状態に戻ります。

(この図はイメージです)

！ ご注意ください

すでに無線LAN通信を行っている状態で、セキュリティ強度の設定を変更した場合は、無線LAN端末の無線LAN設定をやり直す必要があります。

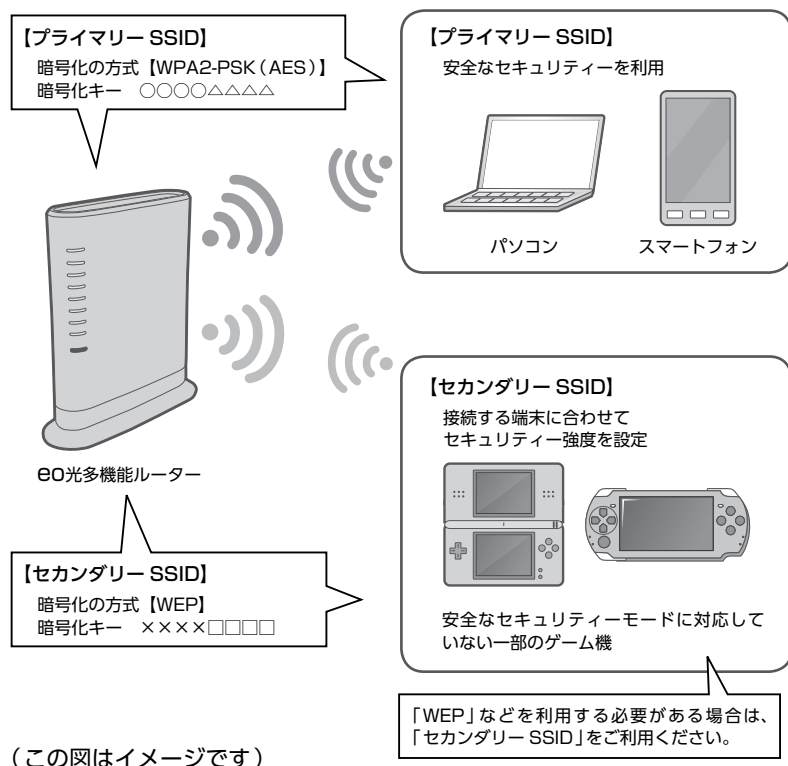
一部ゲーム機など、「AES」がご利用いただけない端末をご利用の場合

一部ゲーム機などでは、セキュリティ強度が「WEP」のみに対応していることがあります。本機器には、主に使用する無線LANネットワーク（「プライマリー SSID」）とは別に、隔離された無線LANネットワーク（「セカンダリー SSID」）を設定することができます。

パソコンなど、安全な「AES」に対応した端末は、「プライマリー SSID」に接続し、ゲーム機など「WEP」に接続する必要がある場合は、「セカンダリー SSID」に接続していただくことで、より安全にご利用いただけますので、「WEP」などに接続する必要がある場合は、ぜひご利用ください。

※「セカンダリー SSID」はお届け時には無効になっています。有効にする方法は「4-3章 セカンダリー SSIDを有効（無効）にする」86ページをご覧ください。

■ セカンダリー SSID利用イメージ



暗号化方式を「AES」/「TKIP」に変更する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。

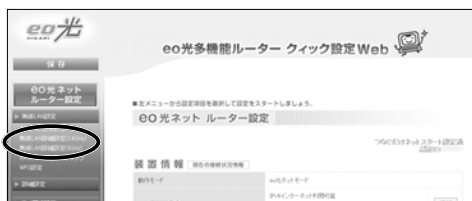


+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。



+ ヒント

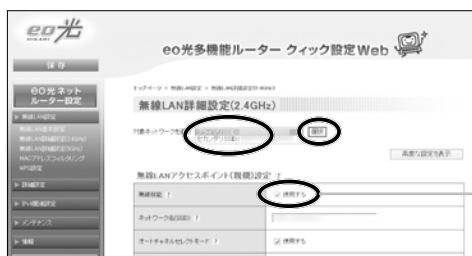
「AES」または「TKIP」に変更したい帯域のネットワークを選択してクリックしてください。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、セキュリティ強度を「AES」または「TKIP」に変更したいネットワークを選択し、「選択」をクリックします。

✓ チェック

「セカンダリー SSID」を選択された場合は、「無線機能」の「使用する」にチェックを入れます。



「暗号化モード」のプルダウンから、利用したいセキュリティー強度を選択します。

変更される場合は、「WPA 暗号化キー (PSK)」にご希望の「暗号化キー」を入力します。

+ ヒント

■ 英数字の場合

0～9、a～z、A～Z、および下表の記号で構成された8～63桁の任意の半角文字列をご入力ください。

!	%	)	-	:	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

■ 16進数の場合

0～9、a～f、A～Fで構成された64桁の任意の半角文字列をご入力ください。

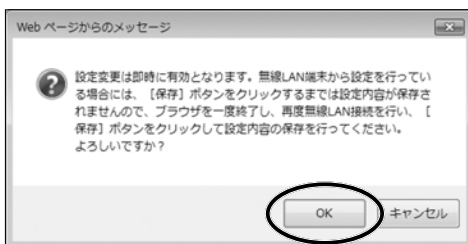
6

「設定」をクリックします。

設定画面のスクリーンショット。右下部に「設定」ボタンが黒い円で囲まれている。

7

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



8

画面左上の「保存」をクリックします。
これで「暗号化方式を「AES」/「TKIP」に変更する方法」は完了です。

eo光多機能ルーター クイック設定Webのスクリーンショット。左上の「保存」ボタンが黒い円で囲まれている。

暗号化方式を「WEP」に変更する方法

！ ご注意ください

「WEP」による暗号化は、「AES」/「TKIP」に比べて強度が弱く、現在では悪意を持った第三者から通信を傍受・盗聴されてしまうことを防げないと言われています。

最近のパソコン・スマートフォンなどは、安全な「AES」に対応しておりますので、特別な事情がない限り、そちらをご利用いただくことをおすすめします。

一部ゲーム機など、暗号化方式が「WEP」のみに対応している場合は、「セカンダリー SSID」を有効にさせていただき、パソコンなどを接続する無線 LAN ネットワークとは隔離してご利用ください。「プライマリー SSID」では、「WEP」には設定できません。

※「セカンダリー SSID」はお届け時には無効になっています。有効にする方法は第 4-3 章をご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO 光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線 LAN 設定」をクリックします。



+ ヒント

「eO 光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線 LAN 詳細設定 (2.4GHz)」または「無線 LAN 詳細設定 (5GHz)」をクリックします。

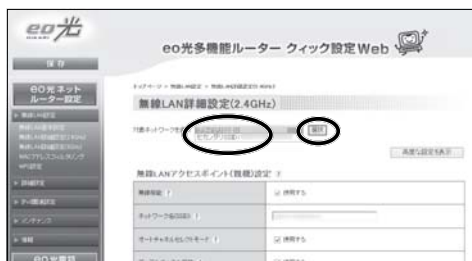


+ ヒント

「WEP」に変更したい帯域のネットワークを選択してクリックしてください。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、「セカンダリー SSID:XXXX-XX」を選択し、「選択」をクリックします。



4

「暗号化モード」のプルダウンから、「WEP」を選択します。

✓ チェック

「無線機能」の「使用する」にチェックが入っていない場合は、チェックを入れます。
「ネットワーク分離機能」は「使用する」にさせていただくことをおすすめします。



5

変更される場合は、「暗号強度」のプルダウンから、暗号強度を選択します。



+ ヒント

通常は「128bit」のままでご利用ください。

6

変更される場合は、「指定方法」のプルダウンから、暗号化キーの指定方法を選択します。

+ ヒント

「英数字」または「16進数」のどちらかで暗号化キーを入力するかを設定します。

7

「使用する暗号化キー番号 (キーインデックス)」のプルダウン「1番」～「4番」から、使用する「暗号化キー (WEPキー) 番号」を選択します。

+ ヒント

無線LAN端末 (パソコン・ゲーム機など) によっては「1番」にしか接続できない場合がありますので、通常、「1番」を指定しておくことをおすすめします。

8

変更される場合は、「暗号化キー (WEPキー) 1番」～「暗号化キー (WEPキー) 4番」のうち、手順7で選択した番号の入力欄にご希望の「暗号化キー (WEPキー)」を入力します。

+ ヒント

「指定方法」で選んだ文字列を「暗号強度」で設定した桁数分、暗号化キー (WEPキー) として入力します。

■ 英数字の場合

0～9、a～z、A～Zで構成された任意の半角文字列をご入力ください。

■ 16進数の場合

0～9、a～f、A～Fで構成された任意の半角文字列をご入力ください。

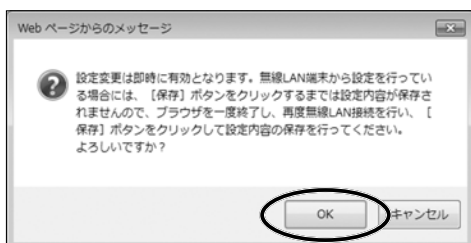
9

「設定」をクリックします。

The screenshot shows the '無線LAN設定' (Wireless LAN Settings) page. It includes fields for '無線LANモード' (Wireless LAN Mode), '無線LANチャンネル' (Wireless LAN Channel), '無線LANセキュリティ' (Wireless LAN Security), and '無線LANパスワード' (Wireless LAN Password). The '設定' (Settings) button is circled in red.

10

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



11

画面左上の「保存」をクリックします。
これで「暗号化方式を『WEP』に変更する方法」は完了です。

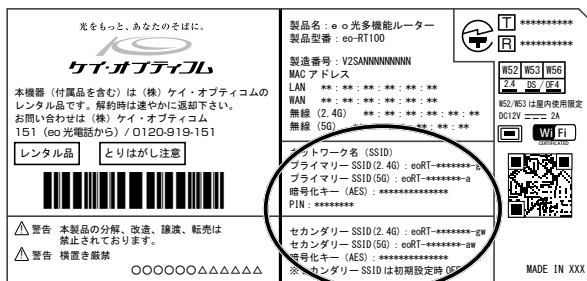
The screenshot shows the 'eo光多機能ルーター クイック設定Web' (eo Light Multifunction Router Quick Setup Web) page. The '保存' (Save) button is circled in red. The page includes sections for '無線LAN詳細設定(2.4GHz)' (Wireless LAN Detailed Settings (2.4GHz)) and '無線LANアクセスポイント(無線LAN設定)' (Wireless LAN Access Point (Wireless LAN Settings)).

4-6章 暗号化キーを変更する

ここではeO光多機能ルーターに設定された「暗号化キー」を、お届け時のものから、任意の値に変更する方法をご案内します。

お届け時に設定された「暗号化キー」は、本体の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

すでに無線LAN通信を行っている状態で、「暗号化キー」を変更した場合は、無線LAN端末（パソコン・スマートフォン）の無線LAN設定をやり直す必要があります。



本体側面シール

eO光多機能ルーター 設定情報シート

本シートは、無線の設定に必要なSSIDや暗号化キーなどの情報を記載したシートです。記載の情報は、本体側面に記載している情報と同じですが、再発行はできないため、大切に保管ください。

無線設定情報 無線設定時に必要な情報です	
プライマリー SSID	
プライマリー SSID(2.4G):	eO-RT-○○○○○○○-g
プライマリー SSID(5G):	eO-RT-○○○○○○○-a
暗号化キー (AES):	○○○○○○○○○○
PIN コード:	○○○○○○○○
セカンダリー SSID ※初期設定では OFF になっています。	
セカンダリー SSID(2.4G):	eO-RT-○○○○○○○-gw
セカンダリー SSID(5G):	eO-RT-○○○○○○○-gw
暗号化キー (AES):	○○○○○○○○○○
製品情報 eO光多機能ルーターの製品情報です	
製品名:	eO光多機能ルーター
製品型番:	eo-RT100
製造番号:	○○○○○○○○○○
LAN-MAC アドレス:	○○○○○○○○○○
WAN-MAC アドレス:	○○○○○○○○○○
無線 (2.4G)-MAC アドレス:	○○○○○○○○○○
無線 (5G)-MAC アドレス:	○○○○○○○○○○

※無線の周波数は2.4GHzと5GHzの2種類に対応していますが、ご利用の機器（パソコンなど）が5GHzに対応している場合は、電波干渉に強い5GHzを利用されることをおすすめします。

eO光多機能ルーター 設定情報シート

「AES」/「TKIP」を利用されている場合

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

2

「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。



+ ヒント

「暗号化キー」を変更したい帯域のネットワークを選択してクリックしてください。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、「暗号化キー」を変更したいネットワークを選択し、「選択」をクリックします。



「WPA暗号化キー（PSK）」にご希望の「暗号化キー」を入力します。

4

無線LAN設定画面のスクリーンショット。WPA暗号化キー（PSK）の入力欄が黒い楕円で囲まれている。他の項目には「暗号化キー（WEPキー-128ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-40ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-64ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-128ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-40ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-64ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-128ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-40ビット）」、「暗号化キー（WEPキー-64ビット）」などがある。下部には「無線LAN端末（子機）の接続制御」のセクションがあり、「SSID-各システム（無線LAN）の接続」および「WPA/WPA2-各システム（無線LAN）の接続」の項目があり、それぞれ「接続する」のボタンがある。

+ ヒント

■ 英数字の場合

0～9、a～z、A～Z、および下表の記号で構成された8～63桁の任意の半角文字列をご入力ください。

!	%	)	-	:	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

■ 16進数の場合

0～9、a～f、A～Fで構成された64桁の任意の半角文字列をご入力ください。

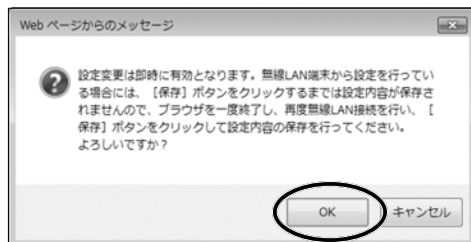
「設定」をクリックします。

5

無線LAN設定画面のスクリーンショット。右下隅の「設定」ボタンが黒い楕円で囲まれている。画面の構成は4のステップと同様である。

6

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



7

画面左上の「保存」をクリックします。

これで「暗号化キーを変更する(「AES」/「TKIP」を利用されている場合)」は完了です。



4-7章 WPSで無線の設定を行う

ここでは「WPS」機能を利用して無線LANの設定を行う方法をご案内します。

「WPS」とは？

WPSとは、無線LANの設定をかんたんに行っていただくことができる機能です。

WPSには、eo光多機能ルーター本体前面の「無線設定(WPS)」ボタンを押して設定していただく方法と、「PINコード」をご入力いただく方法があります。本書では、「無線設定(WPS)」ボタンを押して設定する方法をご案内します。

※「PINコード」を利用した設定方法は、eoのホームページ(<http://eonet.jp/p/31001/>)にて掲載している「eo光多機能ルーター(eo-RT100)の接続・設定方法」[Webマニュアル]をご覧ください。

✓ チェック

- 設定の際、本機器と設定する無線LAN端末(パソコン・スマートフォンなど)は近くに置いた状態で設定してください。(目安1m程度)
- WPSで設定を行うには、接続する無線LAN子機もWPSに対応している必要があります。
- 本機器で「SSIDステルス機能」を有効にしていると、WPSでの無線設定に失敗します。WPSでの設定時は、機能を無効にしてください。
- WPSで無線LANの設定を行っている間は、すでに本機器に無線で接続している端末からの通信が切断される場合があります。
- 本機器で「MACアドレスフィルタリング」を有効にしている場合、接続する端末の無線LAN子機の「MACアドレス」が登録されていないと、子機によってはWPSでの無線設定ができない場合があります。

無線LAN子機のWPS機能を起動します。

1

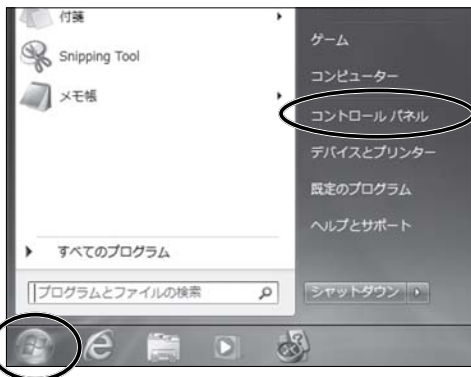
✓ チェック

起動方法は、子機に添付の取扱説明書などをご覧ください。

ここでは例として、Windows 7のパソコンに内蔵の無線LAN子機を利用して設定する方法をご案内します。

2

「スタート()」から「コントロールパネル」をクリックします。



3

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



4

「ネットワークに接続」をクリックします。



5

一覧から本機器の「ネットワーク名（SSID）」をクリックし、「接続」をクリックします。



✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名（SSID）」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

✓ チェック

Windows 8.1 / 8 / 7 / Vistaで設定を行う際、本機器の「WPS 設定」・「PIN方式」を「使用しない」に設定している場合は、先に手順7を行ってから本操作を行ってください。

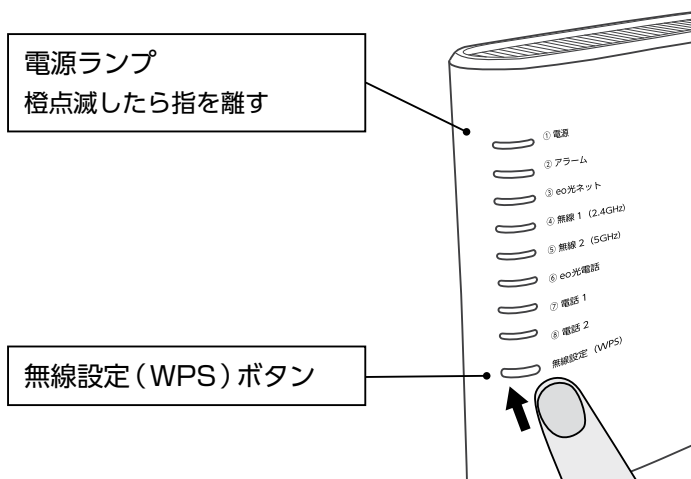
6

下の画面が表示されることを確認します。



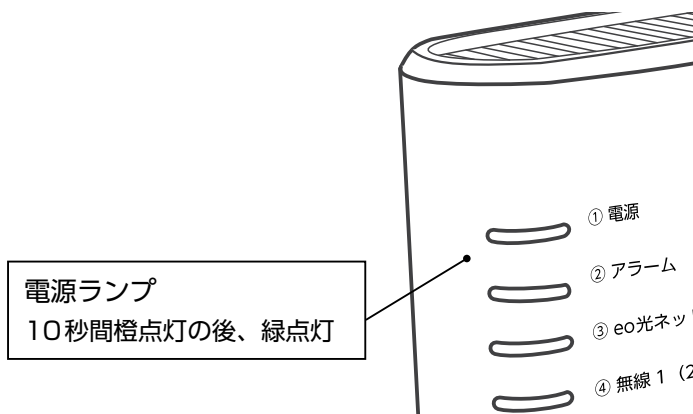
7

本機器前面の「無線設定（WPS）」ボタンを押し続け、電源ランプが橙点滅したら指を離します。



8

本機器の電源ランプが橙点灯することを確認します。
 ※電源ランプは約10秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。
 これで「WPS」を利用した無線の設定は完了です。



おねがい

失敗した場合は、電源ランプが約10秒間赤点滅します。再度手順1からやり直しても失敗する場合は、子機の取扱説明書などを参照して、本機器のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーを設定してください。

4-8章 無線LANを手動で設定する

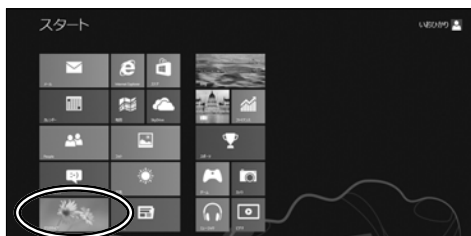
ここではeO光多機能ルーターと無線LAN端末（パソコン・スマートフォン）を手動で接続する方法をご案内します。

「SSIDステルス機能」を利用して、本機器の「ネットワーク名（SSID）」を隠している場合は、本章に掲載している方法で設定を行ってください。

Windows 8.1 / 8の無線LAN設定方法

1

「スタート」画面から「デスクトップ」をクリックします。



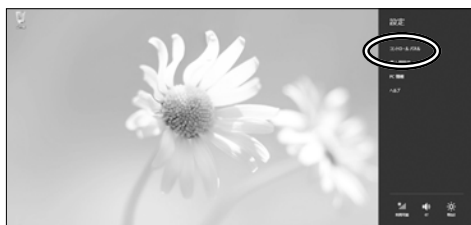
2

画面右上隅または右下の隅にマウスのカーソルを移動します。
右側にメニューが表示されますので、「設定」をクリックします。



3

「コントロールパネル」をクリックします。



4

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



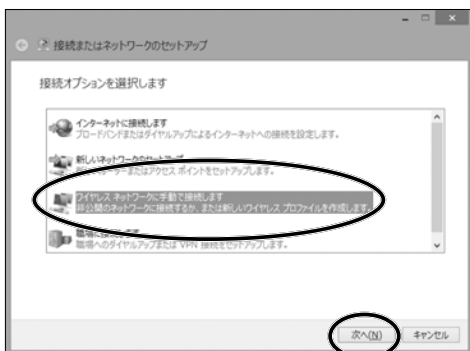
5

「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



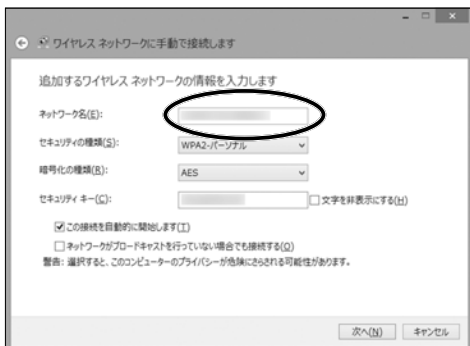
6

「ワイヤレス ネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。



「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名(SSID)」を入力します。

7

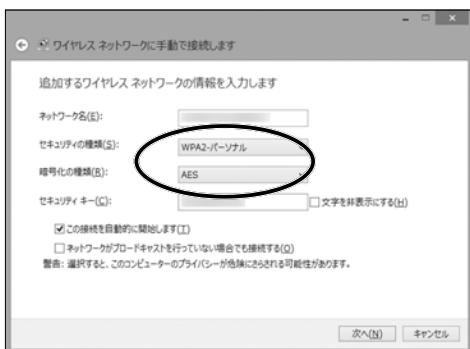


✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名(SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「EO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

「セキュリティの種類」および「暗号化の種類」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。

8



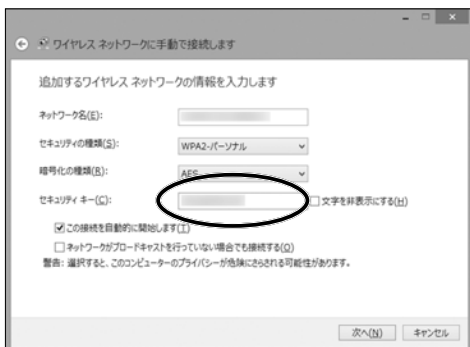
✓ チェック

お届け時は以下のように設定されています。

セキュリティの種類
→「WPA2-パーソナル」
暗号化の種類
→「AES」

「セキュリティ キー」に本機器の「暗号化キー」を入力します。

9

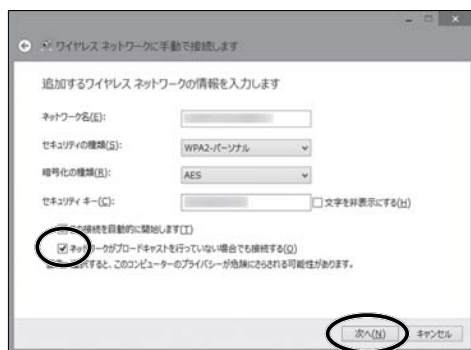


✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「EO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

10

SSIDステルス機能を利用している場合は、「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」にチェックを入れます。「次へ」をクリックします。



+ ヒント

「この接続を自動的に開始します」にチェックを入れておくと、自動的に接続が行われます。

11

「正常に"○○○(入力したネットワーク名)"を追加しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



12

「アクティブなネットワークの表示」で、入力したネットワーク名に「接続」と表示されていれば、設定は完了です。



「スタート」から「コントロールパネル」をクリックします。

1



「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

2



「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

3



? こんな時は

Windows Vistaをご利用の場合は、「接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

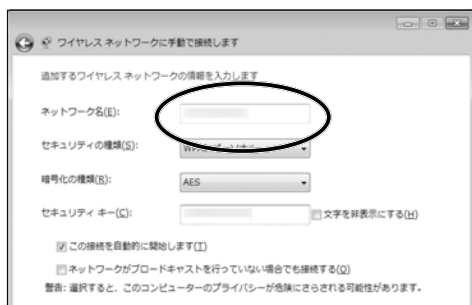
4

「ワイヤレス ネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。



5

「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。

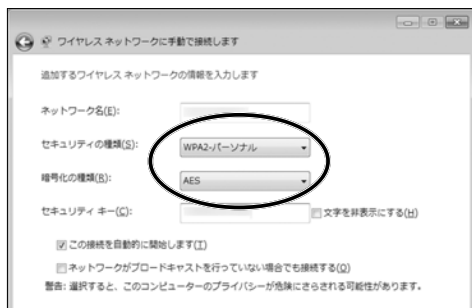


✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

6

「セキュリティの種類」および「暗号化の種類」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



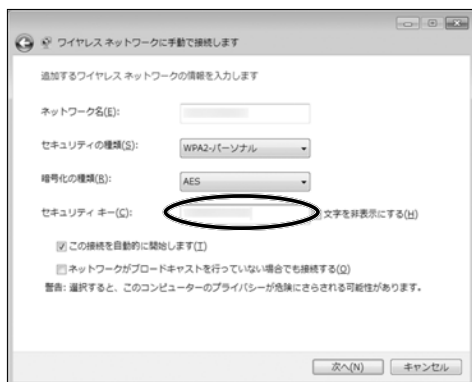
✓ チェック

お届け時は以下のように設定されています。

セキュリティの種類
→「WPA2-パーソナル」

暗号化の種類
→「AES」

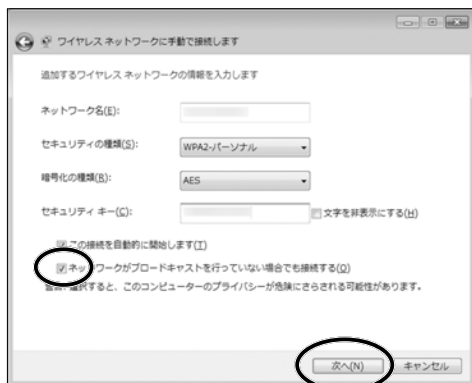
「セキュリティキー(または『セキュリティキーまたはパスフレーズ』)」に本機器の「暗号化キー」を入力します。



✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「e0 光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

SSIDステルス機能を利用している場合は、「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」にチェックを入れます。「次へ」をクリックします。



+ ヒント

「この接続を自動的に開始します」にチェックを入れておくと、自動的に接続が行われます。

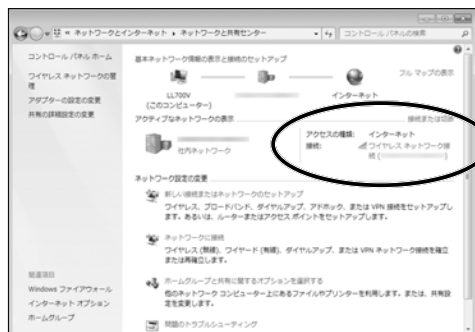
9

「正常に"○○○(入力したネットワーク名)"を追加しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



10

「ワイヤレスネットワーク接続(入力したネットワーク名)」に「接続」と表示されていれば、設定は完了です。



Windows XP SP3の無線LAN設定方法

※Windows XPは2014年4月9日にマイクロソフト社からのサポートが終了しました。外部からの悪意ある攻撃に弱くなってしまいますので危険性をご理解いただいた上でご利用ください。

「スタート」から「コントロールパネル」をクリックします。

1



「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

2



? こんな時は

クラシック表示になっている場合は、「ネットワーク接続」のアイコンをダブルクリックし、手順4へお進みください。



ネットワーク接続

「ネットワーク接続」をクリックします。

3



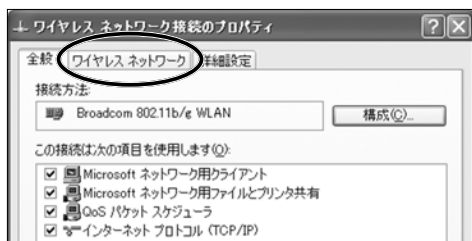
4

「ワイヤレス ネットワーク接続」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



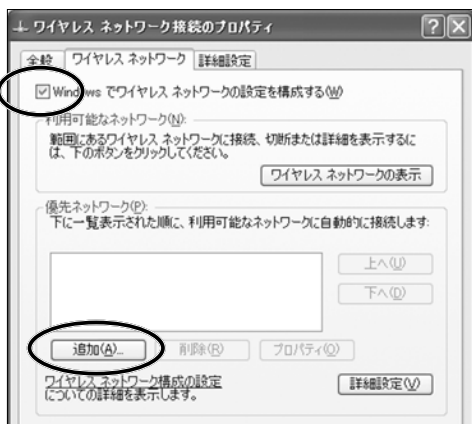
5

「ワイヤレス ネットワーク」のタブをクリックします。



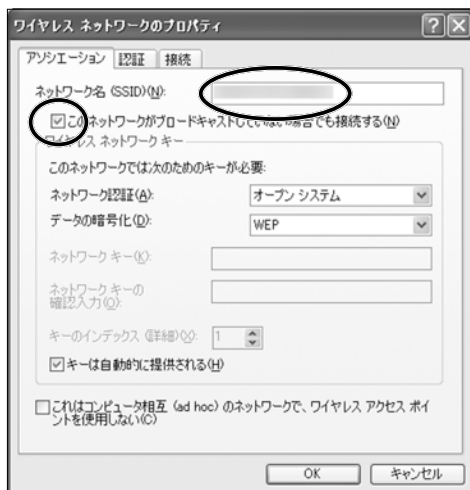
6

「Windowsでワイヤレス ネットワークの設定を構成する」にチェックが入っていることを確認します。
「追加」をクリックします。



「ネットワーク名 (SSID)」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。

SSIDステルス機能を利用している場合は、「このネットワークがブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れます。



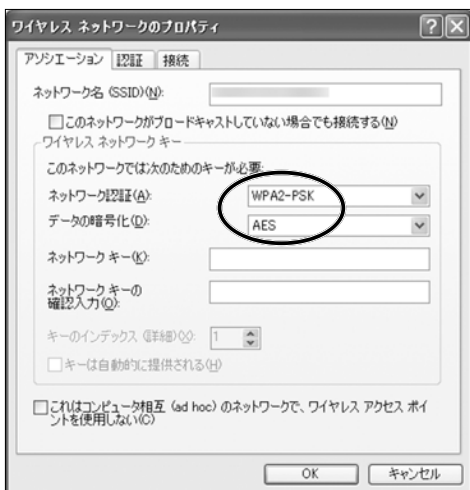
✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「EO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

「キーは自動的に提供される」のチェックを外します。



「ネットワーク認証」および「データの暗号化」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



✓ チェック

お届け時は以下のように設定されています。

ネットワーク認証
→「WPA2-PSK」

データの暗号化
→「AES」

「ネットワーク キー」と「ネットワーク キーの確認入力」に本機器の「暗号化キー」を入力します。



✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

? こんな時は

「ネットワーク認証」で「WEP」を設定された場合は、「キーのインデックス」から設定している番号を選択します。通常は、「1」のままで問題ありません。

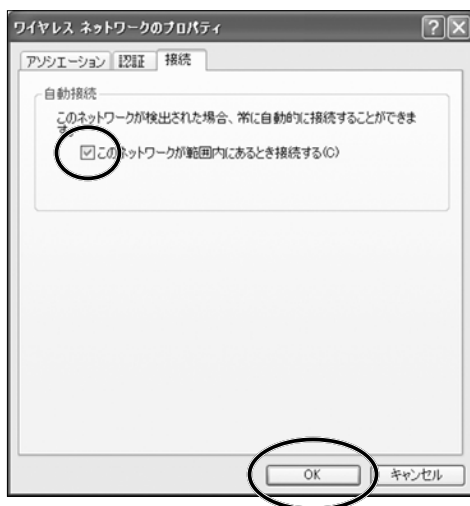
11

「接続」のタブをクリックします。



12

「このネットワークが範囲内にあるときに接続する」にチェックが入っていることを確認します。
「OK」をクリックします。

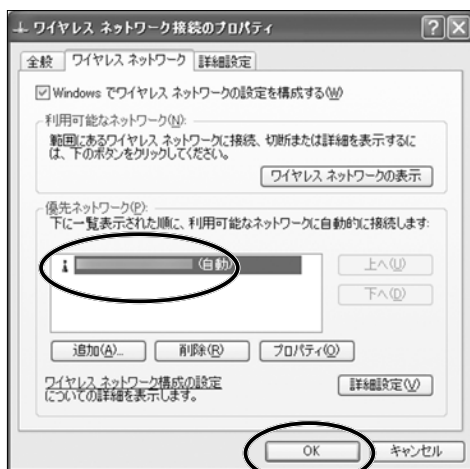


? こんな時は

自動的に接続を行わない場合は、チェックを外します。

13

「優先ネットワーク」に入力した「ネットワーク名（SSID）」が表示されていることを確認します。
「OK」をクリックします。



14

画面右下に「ワイヤレス ネットワーク接続に接続しました」と表示されていれば、設定は完了です。



Mac OS Xの無線LAN設定方法

1

「アップルメニュー (🍏)」から「システム環境設定」をクリックします。



2

「ネットワーク」をクリックします。



3

左のメニューから「Wi-Fi」をクリックします。
「状況」が「入」と表示されていることを確認します。



? こんな時は

「状況」が「切」と表示されている場合は、「Wi-Fiを入にする」をクリックしてください。

4

「詳細」をクリックします。



5

「+」をクリックします。



6

「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。



✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

7

「セキュリティ」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



✓ チェック

お届け時は「WPA2 パーソナル」が設定されています。

8

「パスワード」に本機器の「暗号化キー」を入力します。
「OK」をクリックします。

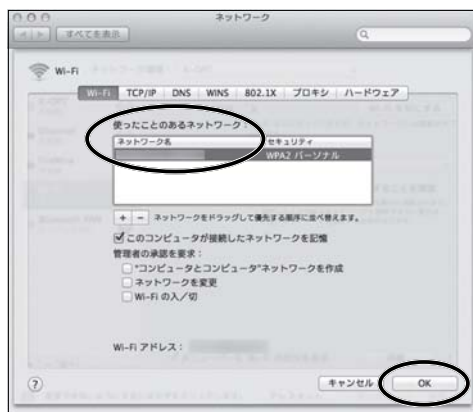


✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「EO 光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

9

「使ったことのあるネットワーク」に入力した「ネットワーク名 (SSID)」が表示されていることを確認します。「OK」をクリックします。



10

「適用」をクリックします。
「状況」に「接続済み」と表示されていれば、設定は完了です。



Android端末の無線LAN設定方法

1

アプリケーション一覧の画面を表示し、「設定」をタップします。



2

「Wi-Fi」のバーを右にスライドして、有効に変更します。



? こんな時は

すでに「Wi-Fi」が有効になっている場合は、本操作は必要ありません。手順3にお進みください。

3

「Wi-Fi」をタップします。



4

「Wi-Fiネットワークを追加」をタップします。



5

「ネットワークSSID」に本機器の「ネットワーク名(SSID)」を入力します。



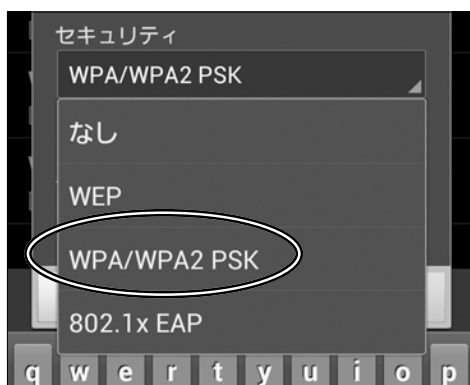
✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名(SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

無線LANの設定方法

6

「セキュリティ」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



✓ チェック

お届け時は「WPA/WPA2 PSK」が設定されています。

7

「パスワード」に本機器の「暗号化キー」を入力します。
「保存」をタップします。



✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

8

入力した「ネットワーク名 (SSID)」に「接続」と表示されれば、設定は完了です。



「設定」をタップします。

1



「Wi-Fi」をタップします。

2



3

「Wi-Fi」が「有効」になっていることを確認します。



? こんな時は

「Wi-Fi」が「無効」になっている場合は、「有効」に切り替えてください。

4

「その他...」をタップします。



5

「名前」に本機器の「ネットワーク名(SSID)」を入力します。
「セキュリティ」をタップします。

ネットワーク情報の入力

キャンセル その他 接続

名前 ネットワーク名

セキュリティ なし >

Q W E R T Y U I O P

✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名(SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

6

一覧から本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。「その他」をタップします。

ネットワーク情報の入力

< その他 セキュリティ

なし

WEP

WPA

WPA2 ✓

WPAエンタープライズ

WPA2エンタープライズ

✓ チェック

お届け時は「WPA2」が設定されています。

7

「パスワード」に本機器の「暗号化キー」を入力します。
「接続」をタップします。

✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

8

入力した「ネットワーク名（SSID）」の左に「✓」が表示されていれば、設定は完了です。

第5章 無線LANセキュリティの設定方法

5-1章 無線LANのセキュリティについて

ここではeO光多機能ルーターのセキュリティについてご案内します。無線LAN通信を悪意のある第三者に利用されたり、送受信する無線データを傍受・盗聴されたりすることを防ぐために、必ずセキュリティを施した状態でご利用ください。

① 暗号化

無線LANのセキュリティの中で最も一般的なのが、通信の暗号化です。eO光多機能ルーター本体と接続する端末（パソコン・ゲーム機・スマートフォンなど）間の無線通信を暗号化して、やりとりしている情報を守ります。

本機器では、お届け時に「WPA2-PSK (AES)」（プライマリーSSID）という強固なセキュリティが設定されていますので、通常はこのままご利用ください。

※暗号化について詳しくは、「4-5章 セキュリティ強度を変更する」93ページをご覧ください。

② SSIDステルス機能

無線LAN端末から無線LANアクセスポイント（本機器）を検索したときに、本機器のネットワーク名（SSID）が見えないようにする機能です。

あらかじめ本機器のネットワーク名（SSID）を知っている無線LAN端末以外からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

※SSIDステルス機能について詳しくは、「5-2章 SSIDステルス機能の設定」136ページをご覧ください。

※SSIDステルス機能のみを利用していても安全に無線LAN通信を行うことはできません。必ず暗号化と併用してください。

③ MACアドレスフィルタリング機能

あらかじめ本機器に登録したMACアドレスを持つ無線LAN端末以外から、本機器への無線LAN接続を制限する機能です。

登録されていない無線LAN端末以外からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

※MACアドレスとは、ネットワーク機器を識別するために割り振られる固有のアドレスです。

※MACアドレスフィルタリング機能について詳しくは、「5-3章 MACアドレスフィルタリング機能の設定」138ページをご覧ください。

※MACアドレスを偽装して接続することも可能なため、MACアドレスを制限するだけでは安全に無線LAN通信をご利用いただくことはできません。必ず暗号化と併用してください。

5-2章 SSIDステルス機能の設定

ここでは「SSIDステルス機能」を有効にする方法をご案内します。

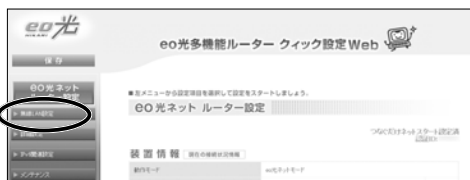
「SSIDステルス機能」とは？

無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）から無線LANアクセスポイント（本機器）を検索したときに、本機器のネットワーク名（SSID）が見えないようにする機能です。

あらかじめ本機器のネットワーク名（SSID）を知っている無線LAN端末以外からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

1

ご利用のブラウザを開き、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「無線LAN詳細設定（2.4GHz）」または「無線LAN詳細設定（5GHz）」をクリックします。



+ ヒント

ネットワーク名（SSID）を隠したい無線LAN通信の帯域（2.4GHz・5GHz）をクリックします。どちらも隠したい場合は、両方に設定をする必要があります。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、設定するネットワーク名（SSID）を選択し、「選択」をクリックします。



+ ヒント

本機器お届け時には、「セカンダリー SSID」は無効になっています。

5-3章 MACアドレスフィルタリング機能の設定

ここでは「MACアドレスフィルタリング機能」を設定する方法をご案内します。

「MACアドレスフィルタリング機能」とは？

あらかじめ本機器に登録したMACアドレスを持つ無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）以外から、本機器への無線LAN接続を制限する機能です。

登録されていない無線LAN端末からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

✓ チェック

MACアドレスフィルタリングを利用される場合、あらかじめ接続したい無線LAN端末のMACアドレスを確認しておく必要があります。

「MACアドレスフィルタリング機能」を有効にする方法

MACアドレスフィルタリング機能を有効にすると、登録されていないMACアドレスの端末からは無線LAN接続ができなくなります。あらかじめMACアドレスの登録を行ってください。

※「接続を許可するMACアドレスを登録する方法」は141ページをご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定(2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定(5GHz)」をクリックします。



+ ヒント

MACアドレスフィルタリング機能を有効にしたい無線LAN通信の帯域(2.4GHz・5GHz)をクリックします。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、設定するネットワーク名(SSID)を選択し、「選択」をクリックします。



4

画面をスクロールしていただき、「MACアドレスフィルタリング機能」の「使用する」にチェックを入れます。



5

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



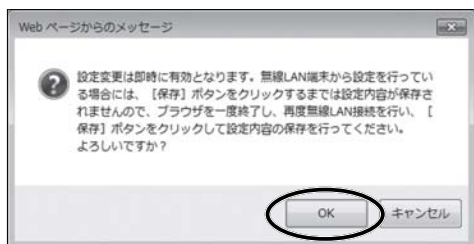
6

「設定」をクリックします。



7

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



8

画面左上の「保存」をクリックします。これで「『MACアドレスフィルタリング機能』を有効にする方法」は完了です。



接続を許可するMACアドレスを登録する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「EO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「EO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「MACアドレスフィルタリング」をクリックします。



3

「追加」をクリックします。



4

「指定方法」のプルダウンメニューから、MACアドレスの指定方法を選択します。



【手動設定】

あらかじめ確認したMACアドレスを手動で入力します。

【選択設定】

今までにeo光多機能ルーターに接続したことがある端末のMACアドレスを、履歴から選択して設定します。

5

【「手動設定」を選択した場合】

「MACアドレス」の入力欄に「接続を許可したい端末のMACアドレス」を入力します。

※MACアドレスは「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように「: (コロン)」で区切ってご入力ください。

【「選択設定」を選択した場合】

「アクセス履歴」のプルダウンメニューから、「接続を許可したい端末のMACアドレス」を選択します。



6

「設定」をクリックします。



画面左上の「保存」をクリックします。

これで「接続を許可するMACアドレスを登録する」方法は完了です。



5-4章 ネットワーク分離機能の設定

ここでは「ネットワーク分離機能」を有効にする方法をご案内します。

「ネットワーク分離機能」とは？

ネットワーク分離機能を利用すると、設定したネットワーク名 (SSID) に接続している無線LAN端末 (パソコン・ゲーム機など) に以下のような制限をかけることができます。

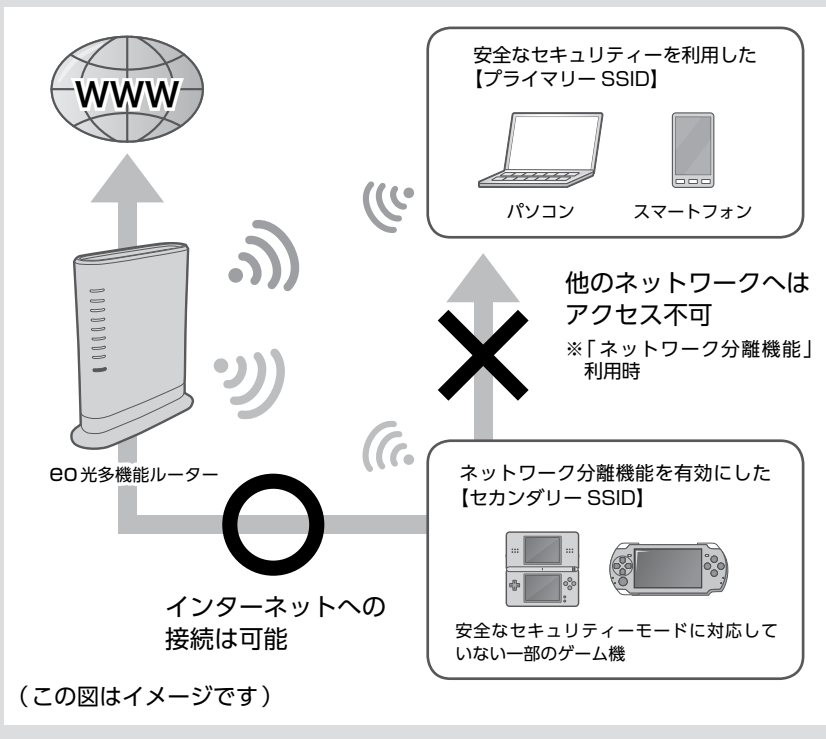
- ・「EO光多機能ルーター クイック設定Web」に接続できない
- ・本機器にLANケーブルで接続された端末に接続できない
- ・本機器に、他のネットワーク名 (SSID) で無線接続された無線LAN端末に接続できない

※インターネットへの接続と同じネットワーク名 (SSID) に無線接続された端末との通信は可能です。

一部ゲーム機などで、セキュリティ強度の低いネットワークを使用したりする場合に、強固なセキュリティを設定したメインのネットワークとは分離されたネットワークを設定することができます。

「セカンダリー SSID」を有効にすると、初期では「ネットワーク分離機能」が有効になります。

■ ネットワーク分離機能利用イメージ



1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を起動し、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。



+ ヒント

ネットワーク分離機能を利用したい無線LAN通信の帯域 (2.4GHz・5GHz) をクリックします。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、設定するネットワーク名 (SSID) を選択し、「選択」をクリックします。



✓ チェック

【プライマリ SSID】
お届け時には、機能が無効になっています。

【セカンダリ SSID】
セカンダリ SSID を有効にいただいた時点で、自動的に有効になります。

4

「ネットワーク分離機能」の「使用する」にチェックを入れます。



5

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



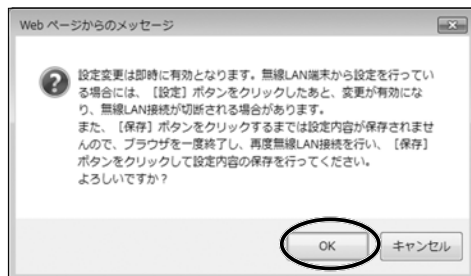
6

「設定」をクリックします。



7

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



8

画面左上の「保存」をクリックします。
これで「ネットワーク分離機能を有効にする」方法は完了です。



第6章 eo光電話の設定方法

eo光電話のご契約をされている場合、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面で、eo光電話の設定を行うことができます。

6-1章 eo光電話のお申し込み状態について

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eo光電話」→「基本設定」をクリックすると、現在のeo光電話のお申し込み状態がご確認いただけます。

※「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

項目の説明		
eo光電話番号 1		
①	電話番号	eo光電話でご利用中の電話番号が表示されます。
	状態	eo光電話お申し込み時は、「ご利用可能」と表示されています。
eo光電話番号 2		
②	電話番号	2番号サービスをお申し込み時のみ、ご利用中の電話番号が表示されます。
	状態	2番号サービスをお申し込み時は「ご利用可能」、お申し込みでない場合は、「ご契約なし」と表示されます。

6-2章 eo光電話の設定（固定電話）

この章では、「eo光電話」の設定（固定電話）についてご案内します。「eo光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eo光電話」→「内線設定」をクリックすると、内線設定のトップ画面が表示されます。

※「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

項目の説明		
内線電話基本設定		
①	内線子機機能	スマートフォンで内線子機機能をご利用の場合は、必ず「使用する」を選択します。
	状態	スマートフォンで内線子機機能をご利用の場合は、「ご利用可能」と表示されている必要があります。ご利用には無線ルーター機能のご契約が必要です。
②	固定電話 1	本機器背面の「電話 1」に接続している固定電話の設定を行います。
	固定電話 2	本機器背面の「電話 2」に接続している固定電話の設定を行います。

固定電話の設定方法

「固定電話1」「固定電話2」のうち、設定を行いたい方の「編集」をクリックします。

名称 ?	内線番号 ?	着信(番号1) ?	着信(番号2) ?	外線発信時電話番号 ?	コメント ?	編集 ?	削除 ?
固定電話 1	1	○	—	番号1		編集	
固定電話 2	2	—	○	番号2		編集	

「内線端末設定」の画面が表示されますので、各項目をご入力いただき、「設定」をクリックします。

画面左上の「保存」をクリックしてください。

固定電話 1 の設定 ?

① 内線電話番号 ?	1
② 外線発信時の電話番号 ?	eo光電話番号1を使用 ▼ ※選択したeo光電話番号では常に着信を受けます。
③ 着信時通知(eo光電話番号1) ?	この番号への着信を受ける ▼
④ 着信時通知(eo光電話番号2) ?	この番号への着信を受ける ▼
⑤ 割込込み電話通知 ?	☒ 割込込み電話を通知する ※サービス契約要
⑥ 割込込み電話番号表示 ?	☒ 割込込み電話通知の電話番号を表示する
⑦ 発信者番号通知 ?	☒ 自分の電話番号を通知する
⑧ 発信者番号表示 ?	☒ 相手の電話番号を表示する
⑨ ダイヤル術間タイマー ?	4 ▼ 秒
⑩ コメント ?	

項目の説明

①	内線電話番号	内線番号として使用したい番号を「1～99」の数字で入力します。他の子機とは異なる数字を入れてください。
②	外線発信時の電話番号	2番号サービスをご利用の場合は、外線発信時に使用したい方の電話番号を選択します。外線発信を行わない場合は、「外線発信はしない」を選択します。
③	着信時通知 (eo光電話番号1)	「eo光電話番号1」に着信した電話を受けるかどうかを選択します。 ②で外線発信時の電話番号に「eo光電話番号1」を選択した場合は、自動的に「この番号への着信を受ける」が適用されます。

項目の説明		
④	着信時通知 (eO光電話番号2) ※1	「eO光電話番号2」に着信した電話を受けるかどうかを選択します。 ②で外線発信時の電話番号に「eO光電話番号2」を選択した場合は、自動的に「この番号への着信を受ける」が適用されます。
⑤	割り込み電話通知	オプションの「複数通話サービス(有料)」または「割込電話サービス(有料)」をお申し込みの場合、通話中に別の電話がかかってきたときに通知をするかを設定します。
⑥	割り込み電話番号表示	割込電話通知時に、相手先の電話番号を表示するかどうかを設定します。 オプションの「発信者番号表示サービス(有料)」および「複数通話サービス(有料)」または「割込電話サービス(有料)」をお申し込みの場合のみご利用いただけます。 ※キャッチホンディスプレイに対応した電話機が必要です。
⑦	発信者番号通知	外線発信を行った場合に、相手先に電話番号を通知するかどうかを設定します。 ※「発信者番号通知サービス(無料)」のお申し込みにかかわらず、本機能を有効にすると相手先に電話番号が表示されます。通知したくない場合は、必ずチェックを外してください。
⑧	発信者番号表示	オプションの「発信者番号表示サービス(有料)」をお申し込みの場合、着信時に相手先の電話番号を表示するかどうかを設定します。サービスをお申し込みの場合は、チェックを入れていただかないと発信者番号が表示されません。 ※ナンバーディスプレイに対応した電話機が必要です。
⑨	ダイヤル桁間タイマー	相手先の番号をダイヤルしている際、最後の番号を押した後、発信が開始するまでの待機時間を設定します。ここで設定した秒数の間に次のダイヤルが押されなかった場合に、発信が開始されます。
⑩	コメント	ほかの電話機と区別するための名称を入力します。このコメントは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」内のみで表示され、ご利用の電話機には表示されません。 例)「居間の電話機」「事務所の電話機」など

※1 「eO光電話番号2」のご利用は、2番号サービス(有料)をご契約時のみ有効となります。



6-3章 eo光電話の内線子機設定（スマートフォン子機）

本機器の無線ルーター機能をお申し込みいただいていると、お手持ちのスマートフォンを、eo光電話の子機としてご利用いただくことができます。この章では、「eo光電話」の内線子機機能（スマートフォン子機）についてご案内します。

✓ チェック

本機能がご利用いただけるのは、本機能の無線電波が届く範囲内となります。スマートフォンを子機として利用する場合、専用のアプリ（「AGEphone for eo」）をダウンロードしていただく必要があります。

※アプリのダウンロードと設定方法は「6-4章 eo光電話の内線子機設定（アプリの設定方法）」155ページをご覧ください。

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eo光電話」→「内線設定」をクリックすると、内線設定のトップ画面が表示されます。

※「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

項目の説明

①	内線子機機能	スマートフォンで内線子機機能をご利用の場合は、必ず「使用する」を選択します。
	状態	スマートフォンで内線子機機能をご利用の場合は、「ご利用可能」と表示されている必要があります。ご利用には無線ルーター機能のご契約が必要です。
②	スマートフォン子機 1～5	お手持ちのスマートフォンをeo光電話の子機として利用する設定を行います。ご利用には無線ルーター機能のご契約が必要です。

スマートフォン子機の内線設定方法

「スマートフォン子機 1～5」の「編集」をクリックします。

新しく登録される場合は、「アカウント未設定」と表示されている番号の「編集」を、以前設定した登録内容を変更される場合は、該当の設定の「編集」をクリックしてください。

名称 ?	内線番号 ?	着信(番号 1) ?	着信(番号 2) ?	外線発信時電話番号 ?	コメント ?	編集 ?	削除 ?
固定電話 1	1	○	—	番号 1		編集	
固定電話 2	2	—	○	番号 2		編集	
スマートフォン子機 1	アカウント未設定					編集	
スマートフォン子機 2	アカウント未設定					編集	

「内線端末設定」の画面が表示されますので、各項目をご入力いただき、画面下部にある「設定」をクリックします。

画面左上の「保存」をクリックしてください。

内線端末設定

スマートフォン子機 1 の設定 ?

1 内線電話番号 ?

3

2 外線発信時の電話番号 ?

eo光電話番号1を使用 ▼

※選択したeo光電話番号で常に着信を受けます。

3 着信時通知(eo光電話番号1) ?

一斉着信の着信を受ける ▼

4 着信時通知(eo光電話番号2) ?

この番号への着信を受ける ▼

5 ユーザID ?

6 パスワード ?

7 発信者番号通知 ?

☒ 通知する

8 コメント ?

項目の説明		
①	内線電話番号	内線番号として使用したい番号を「1～99」の数字で入力します。他の子機とは異なる数字を入れてください。
②	外線発信時の電話番号	2 番号サービスをご利用の場合は、外線発信時に使用したい方の電話番号を選択します。外線発信を行わない場合は、「外線発信しない」を選択します。

項目の説明		
③	着信時通知 (eO光電話番号1)	「eO光電話番号1」に着信した電話を受けるかどうかを選択します。 ②で外線発信時の電話番号に「eO光電話番号1」を選択した場合は、自動的に「この番号への着信を受ける」が適用されます。
④	着信時通知 (eO光電話番号2)※	「eO光電話番号2」に着信した電話を受けるかどうかを選択します。 ②で外線発信時の電話番号に「eO光電話番号2」を選択した場合は、自動的に「この番号への着信を受ける」が適用されます。
⑤	ユーザー ID	スマートフォン側のアプリで子機の設定を行う際に入力するユーザー IDです。 任意の値を入力する場合は、半角英数字、“.”（ピリオド）、“-”（ハイフン）、“_”（アンダースコア）で、6～20文字で入力します。
⑥	パスワード	スマートフォン側のアプリで子機の設定を行う際に入力するパスワードです。 任意の値を入力する場合は、半角英数字、“.”（ピリオド）、“-”（ハイフン）、“_”（アンダースコア）で、6～20文字で入力します。
⑦	発信者番号通知	外線発信を行った場合に、相手先に電話番号を通知するかどうかを設定します。 ※「発信者番号通知サービス（無料）」のお申し込みにかかわらず、本機能を有効にすると相手先に電話番号が表示されます。通知したくない場合は、必ずチェックを外してください。
⑧	コメント	ほかの電話機と区別をするための名称を入力します。このコメントは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」内のみで表示され、ご利用の電話機には表示されません。 例)「居間の電話機」「事務所の電話機」など

※「eO光電話番号2」のご利用は、2番号サービス（有料）をご契約時のみ有効となります。

6-4章 eO光電話の内線子機設定（アプリの設定方法）

スマートフォンを子機として利用する場合、専用のアプリ（「AGEphone for eo」）をダウンロードしていただく必要があります。

この章ではアプリのダウンロードと設定方法についてご案内します。

Android端末でのアプリダウンロードと設定方法

※i OSをご利用の場合は、160ページをご覧ください。

1

「アプリアイコン」などをタップして、アプリケーション（プログラム）の一覧を表示させます。



+ ヒント

操作方法は機種によって異なります。詳しくは端末の取扱説明書をご覧ください。

2

画面をスクロールし、「Play ストア（または『マーケット』）」をタップします。



✓ チェック

「Google Play（旧 Android マーケット）」のご利用には「Google アカウント」が必要です。ここで Google アカウントの追加画面が表示された場合は、アカウントの設定を行ってください。

3

「検索のアイコン（🔍）」をタップします。



4

入力欄に「agephone for eo」と入力します。
「実行」や「検索のアイコン(🔍)」をタップします。



5

検索結果の一覧から、「AGEphone for eo」をタップします。
表示された画面から「インストール」をタップし、ダウンロードを行ってください。



6

ダウンロードした「AGEphone eo」のアイコンをタップします。



各項目を入力し、「次へ」をタップします。

AGEphone for eo

AGEphone for eoへようこそ
ご利用中のeo光多機能ルーターの「内線設定⇒スマートフォン子機」で設定した内容を入力してください。

ルータアドレス ?
192.168.0.1

内線電話番号 ?
[Empty field]

ユーザID ?
[Empty field]

パスワード ?
[Empty field]

起動時に実行 ?
OFF

「ルータアドレス」

…192.168.0.1 と表示されていることを確認します。

「内線電話番号」

…「eo 光電話の内線子機設定 (153 ページ)」の「**①**内線電話番号」に入力した「1～99」までの任意の数字を入力します。

「ユーザID」

…「eo 光電話の内線子機設定 (154 ページ)」の「**⑤**ユーザ ID」に入力した任意の英数字を入力します。

「パスワード」

…「eo 光電話の内線子機設定 (154 ページ)」の「**⑥**パスワード」に入力した任意の英数字を入力します。

+ ヒント

ここで「内線電話番号」に入力した数字が、eo 光電話の内線番号になります。

? こんな時は

「ユーザID」、「パスワード」が分からない場合は、「6-3章 eo 光電話の内線子機設定 (スマートフォン子機)」152ページをご覧ください。

AGEphone for eoのダイヤル画面が表示されます。

しばらくお待ちいただき、「ダイヤルできます」と表示されれば、設定は完了です。



Android端末での電話の使い方

「AGEphone for eo」のアプリを起動し、携帯電話と同じように、直接相手先の電話番号や内線番号を入力するか、履歴や連絡先から電話番号を選択して発信することができます。



項目の説明		
①	発信	「eo光電話」として発信します。
②	短縮ダイヤル	あらかじめ登録した短縮ダイヤルを利用したり、ご利用のスマートフォンに登録されているアドレス帳を読み込みます。
③	設定	内線番号やユーザー IDなどの設定を変更できます。
④	着信	着信時にタップすると相手との通話が開始されます。
⑤	保留	通話中にタップすると、通話を保留できます。保留中にほかの内線電話へ通話を引き継ぐことができます。
⑥	切断	通話中にタップすると、通話を切断できます。

※ アプリの画面を閉じた状態でも、バックグラウンドで動作していれば、着信時に自動的に画面が切り替わります。「履歴」画面から「終了」をタップしてアプリを完全に終了すると、再びアプリを起動するまで着信が受けられなくなりますのでご注意ください。

「AGEphone for eo」は株式会社 ageet (アギート) 提供のアプリです。「AGEphone for eo」の詳しい操作方法およびお問い合わせは、下記 URL よりお願いいたします。

<http://www.ageet.com/products/agephone-for-eo/>

iOS 端末でのアプリダウンロードと設定方法

※Androidをご利用の場合は、155 ページをご覧ください。

1

ホーム画面を表示し、「App Store」をタップします。



✓ チェック

「App Store」のご利用には「Apple ID」が必要です。あらかじめお客様ご自身でご取得ください。

2

「検索」をタップします。



3

入力欄に「agephone for eo」と入力し、「検索」または「Search」をタップします。

検索結果一覧から、「agephone for eo」を探していただき、ダウンロードしてください。



4

ダウンロード完了後、「開く」をタップします。

※「開く」のボタンが表示されない場合は、ホーム画面で「AGEphone eo」をタップしてください。

各項目を入力し、「保存」をタップします。

簡易設定

保存

AGEphone for eo

AGEphone for eoへようこそ。
ご利用中のeo光多機能ルーターの
「内線設定⇒スマートフォン子機」
で設定した内容を入力してください。

ルーターアドレス 192.168.0.1

内線電話番号 1

ユーザID

パスワード

BG着信を許可する ☒ オン

「ルーターアドレス」

…192.168.0.1と表示されていることを確認します。

「内線電話番号」

…「eo光電話の内線子機設定(153ページ)」の「①内線電話番号」に入力した「1～99」までの任意の数字を入力します。

「ユーザID」

…「eo光電話の内線子機設定(154ページ)」の「⑤ユーザーID」に入力した任意の英数字を入力します。

「パスワード」

…「eo光電話の内線子機設定(154ページ)」の「⑥パスワード」に入力した任意の英数字を入力します。

「BG着信を許可する」

任意で設定します。

+ ヒント

ここで「内線電話番号」に入力した数字が、eo光電話の内線番号になります。

? こんな時は

「ユーザーID」、「パスワード」が分からない場合は、「6-3章 eo光電話の内線子機設定(スマートフォン子機)」152ページをご覧ください、ご確認ください。

✓ チェック

アプリを閉じた状態でも着信を受けたい場合は、「BG着信を許可する」を「オン」に切り替えてください。

6

AGEphone for eoのダイヤル画面が表示されます。

しばらくお待ちいただき、「ダイヤルできます」と表示されれば、設定は完了です。



iOS 端末での電話の使い方

「AGEphone for eo」のアプリを起動し、携帯電話と同じように、直接相手先の電話番号や内線番号を入力するか、履歴や連絡先から電話番号を選択して発信することができます。



項目の説明		
①	発信	「eO光電話」として発信します。
②	短縮ダイヤル	あらかじめ登録した短縮ダイヤルを利用したり、ご利用のスマートフォンに登録されているアドレス帳を読み込みます。
③	設定	内線番号やユーザー IDなどの設定を変更できます。
④	着信	着信時にタップすると相手との通話が開始されます。
⑤	保留	通話中にタップすると、通話を保留できます。保留中にほかの内線電話へ通話を引き継ぐことができます。
⑥	切断	通話中にタップすると、通話を切断できます。

+ ヒント

「設定」→「簡易設定」の画面で「BG着信を許可する」が「オン」になっていれば、アプリの画面を閉じた状態でも、着信を受けることができます。

「AGEphone for eo」は株式会社 ageet (アギート) 提供のアプリです。「AGEphone for eo」の詳しい操作方法およびお問い合わせは、下記 URL よりお願いいたします。

<http://www.ageet.com/products/agephone-for-eo/>

6-5章 複数通話サービスご利用時の設定

オプションの「複数通話サービス」をお申し込みいただき、本機器に2台の電話機を接続していただくか、内線子機機能をスマートフォンに設定していれば、eO光電話番号が1つでも、同時に2つの発着信が行えます。

「電話2」ポートに2台目の電話機を接続する場合、本機器の設定を変更する必要があります。

この章では、「複数通話サービス」ご利用時の設定についてご案内します。

✓ チェック

下記の手順は1番号サービスをご利用のお客様が、「電話2」ポートに2台目の電話機を接続し、複数通話サービスをご利用になる場合の設定方法となります。スマートフォンに内線子機設定をされる場合は、「6-3章 eO光電話の内線子機設定（スマートフォン子機）」（152ページ）をご覧ください。

「電話2」ポートの設定

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eO光電話」→「内線設定」をクリックすると、内線設定のトップ画面が表示されます。

※「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

「固定電話2」の「編集」をクリックします。

1

名称 ?	内線番号 ?	着信(番号 1) ?	着信(番号 2) ?	外線発信時電話番号 ?	コメント ?	編集 ?	削除 ?
固定電話 1	1	○	—	番号1		編集	
固定電話 2	2	—	○	番号2		編集	

「内線端末設定」の画面が表示されますので、各項目をご入力いただき、画面下部にある「設定」をクリックします。

設定が完了したら、画面左上の「保存」をクリックします。

内線端末設定

固定電話 2 の設定

内線電話番号 ①

外線発信時の電話番号 ②

着信時通知(eo光電話番号 1) ③

割り込み電話通知 ④

割り込み電話番号表示 ⑤

発信番号通知

発信番号表示

ダイヤル制限タイマー

コメント

設定

	項目の説明	
①	内線電話番号	内線番号として使用したい番号を「1 ～ 99」の数字で入力します。他の子機とは異なる数字を入れてください。
②	外線発信時の電話番号	「eo光電話番号 1 を使用」に変更します（初期値は「外線発信しない」になっています）。 ※「電話 2」ポートより発信する必要がある場合には「外線発信しない」を選んでください。
③	着信時通知 (eo光電話番号 1)	② で「外線発信しない」を選んだ場合のみ、この項目が変更できるようになりますので、「この番号への着信を受ける」を選択します。
④	割り込み電話通知	通話中にほかからの着信があった場合に通知を受けるときは、チェックを入れます
⑤	割り込み電話番号表示	割込電話通知時に、相手先の電話番号を表示するかどうかを設定します。 オプションの「発信者番号表示サービス（有料）」をお申し込みの場合のみご利用いただけます。 ※キャッチホンディスプレイに対応した電話機が必要です。

第7章 トラブルシューティング

本製品の設置・接続にあたってトラブルが起きたときや、疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

ご確認いただいても改善しない場合は、裏表紙記載のeOサポートダイヤルへお問い合わせください。

！ ご注意ください

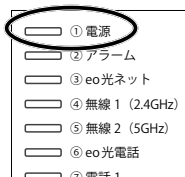
該当項目がない場合や、対処をしてもトラブルが解決しない場合は、本製品を初期化し、はじめから設定しなおしてみてください。

※初期化すると、すべての設定が初期値に戻りますので、ご注意ください。初期化する前に、「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」の「メンテナンス」画面の「設定値の保存&復元」にて現在の設定内容を保存すれば、初期化後に同設定画面にて復元することができます。

ランプが正常に点灯(消灯)しない

症状

電源ランプが点灯しない



対策

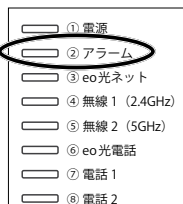
電源が入っていない可能性があります。

以下の点についてご確認ください。

1. ACアダプターが外れていたり、ACアダプターが破損していないかをご確認ください。
2. 本機器の電源を切ったあと、すぐに入れ直すと、電源が入らないことがあります。一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度お待ちいただいてから、入れ直してください。
3. 別のコンセントに差し込み直してみてください。

症状

アラームランプが赤色に点灯または点滅する



対策

■ 赤色に点灯する場合

本機器が故障している可能性があります。

一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただくから、再度電源を入れてください。

■ 赤色に点滅する場合

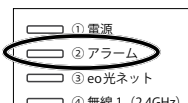
インターネットの自動設定に失敗しています。

以下の点についてご確認ください。

1. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただくから、再度電源を入れてください。
2. 電線が間違っていないことをご確認ください。

症状

アラームランプが橙色に点灯する



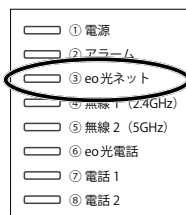
対策

新しいファームウェア(更新情報)が見つかりました。本機器のバージョンアップを行ってください。

バージョンアップの方法は「本機器のバージョンアップの方法」179ページをご覧ください。

症状

eo光ネットランプが消灯している



対策

「eo光無線ルーター機能」または「eo光無線ルーター機能」のお申し込みが確認できませんでした。

※本機器のルーター機能をご利用いただくには、お申し込みが必要です。

■ お申し込みいただいている場合

1. 配線が間違っていないことをご確認ください。
2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

症状

eo光ネットランプが赤色に点灯または点滅する



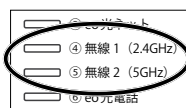
対策

eo光ネットへの接続に失敗しています。

1. 配線が間違っていないことをご確認ください。
2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

症状

無線1 (2.4GHz)・無線2(5GHz)のランプが消灯している



対策

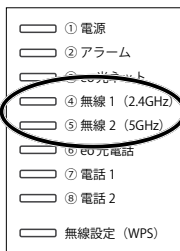
eo光無線ルーター機能のお申し込みが確認できませんでした。

※本機器の無線ルーター機能をご利用いただくには、お申し込みが必要です。

お申し込みいただいている場合は、一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

症状

無線1(2.4GHz)・無線2(5GHz)のランプが橙色に点灯する



対策

■ 無線1(2.4GHz)のみ橙色に点灯する場合

※無線2(5GHz)は緑色に点灯

本機器の2.4GHz帯の無線LAN通信が停止しています。動作させたい場合は、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、「無線LAN設定」→「無線LAN基本設定」をクリックして、「2.4GHz通信機能」の「使用する」にチェックを入れてください。詳しくは「4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効(無効)にする」84ページをご覧ください。

■ 無線2(5GHz)のみ橙色に点灯する場合

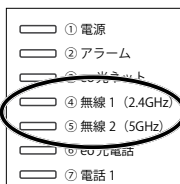
※無線1(2.4GHz)は緑色に点灯

本機器の5GHz帯の無線LAN通信が停止しています。動作させたい場合は、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、「無線LAN設定」→「無線LAN基本設定」をクリックして、「5GHz通信機能」の「使用する」にチェックを入れてください。詳しくは「4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効(無効)にする」84ページをご覧ください。

症状

無線1(2.4GHz)のランプが赤色に点灯・点滅する

無線2(5GHz)のランプが赤色に点灯する



対策

該当の帯域の無線LAN通信と干渉する電波を検出したため、干渉の影響の無いチャンネルを自動で探しています。

干渉の影響の無いチャンネルが見つかり次第、チャンネル設定が自動で変更され、完了するとランプが緑に変わります。ランプが緑に変わらない場合は、周囲に干渉電波が多いことが考えられるため、本機器の設置場所を変更するなど改善場合があります。

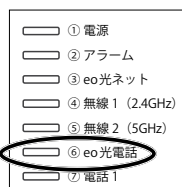
なお、本機能は「オートチャンネルセレクトモード」が有効な場合に限り動作します。

※DFSについては「オートチャンネルセレクトモード」が無効でも動作します。

DFSとは5GHz帯の無線LAN通信が気象レーダーなどに影響を与えないよう、使用する周波数帯を変更する機能です。

症状

eo光電話ランプが消灯している



対策

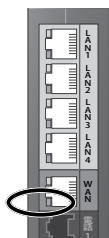
eo光電話のご契約が確認できませんでした。

■ お申し込みいただいている場合

1. 配線をご確認ください。
2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

症状

機器裏面のWANポートのリンクランプが消灯している



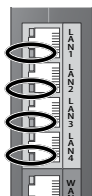
対策

回線終端装置やVDSLモデムと本機器の接続が確認できませんでした。

1. 本機器に接続している回線終端装置やVDSLモデムの電源が入っていることをご確認ください。
2. 本機器と回線終端装置やVDSLモデムが正しく接続されているかをご確認ください。LANケーブルをWANポートにカチッと音がするまで接続してください。
※LANケーブルは本機器に付属しているものをご利用いただくことをおすすめします。
3. 本機器のACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

症状

機器裏面のLANポートのリンクランプが消灯している



対策

LANケーブルを差し込んでいるLANポートのリンクランプが消灯している場合は、パソコンと正しく接続されていない可能性があります。

1. ケーブルが正しく接続されているかをご確認ください。LANケーブルをLANポートにカチッと音がするまで接続してください。
2. 本機器のACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

インターネットに接続できない(有線)

症状	インターネットに接続できない(有線)
対策	「e0光ネット」ランプが緑色または橙色に点灯していることをご確認ください。点灯していない場合は、以下のことをお試しください。 1. 配線が間違っていないことをご確認ください。 2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきから、再度電源を入れてください。 ※本機器の「ルーターモード」を無効にし、市販のルーターでインターネットの接続が行われている場合は、市販のルーターの設定が正しいかどうかをご確認ください。
症状	ブラウザを起動すると、ダイヤルアップ画面が表示される
対策	ブラウザの設定を変更してください。 変更方法は「ブラウザの設定 (Windows)」35ページをご覧ください。
症状	急にインターネットの接続ができなくなった
対策	本機器を再起動することで状況が改善される場合があります。 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきから、再度電源を入れてください。 「e0光ネット」ランプが緑色または橙色に点灯していることをご確認くださいから、インターネットの接続をお試しください。

インターネットに接続できない(無線)

症状	本機器で無線接続できない
対策	以下の点をお試しください。 ●「e0光ネット」ランプが緑色または橙色に点灯していることをご確認ください。 点灯していない場合は、本機器がインターネットへ接続できていません。「ランプが正常に点灯(消灯)しない」166ページの該当項目をご覧ください、ランプが正常に点灯する状態にしてください。 ●無線1(2.4GHz)・無線2(5GHz)のランプが緑色に点灯していることをご確認ください。 消灯している場合は、無線ルーター機能のお申し込みが確認できません。「ランプが正常に点灯(消灯)しない」の「無線1(2.4GHz)・無線2(5GHz)のランプが消灯している」167ページをご確認ください。 ●接続する無線LAN子機(パソコン・スマートフォンなど)の無線LAN機能が有効になっていることをご確認ください。 無線LAN機能は、パソコン本体のスイッチや、キーボードの特定の操作をすることで有効にできます。 ●選択したネットワーク名(SSID)または暗号化キーが間違っている可能性があります。 お届け時のネットワーク名(SSID)および暗号化キーは、本機器同梱の「設定情報シート」または本機器側面に貼付のシールをご確認ください。
症状	設定に必要なネットワーク名(SSID)・暗号化キーが分からない
対策	お届け時のネットワーク名(SSID)および暗号化キーは、本機器同梱の「設定情報シート」または本機器側面に貼付のシールでご確認いただけます。 ■ネットワーク名(SSID)を任意の値に変更している場合 「4-4章 ネットワーク名(SSID)を変更する」90ページをご覧ください、ネットワーク名(SSID)をご確認ください。 ■暗号化キーを任意の値に変更している場合 「4-6章 暗号化キーを変更する」102ページをご覧ください、暗号化キーを再設定してください。 ※本機器を初期化していただくと、お届け時のネットワーク名(SSID)および暗号化キーが有効になります。ただし、初期化するとe0光多機能ルーターへお客様が設定された情報が全て消去されます。ご注意の上、初期化を行ってください。

症状	5GHz帯のネットワーク名 (SSID) が、接続する端末側で表示されない
対策	無線 2 (5GHz) のランプが緑色に点灯していることをご確認ください。 ■ 橙色に点灯している場合 5GHz帯の無線 LAN 通信が無効になっています。有効に変更してください。変更方法は「4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効 (無効) にする」84ページをご覧ください。 ■ 緑色に点灯している場合 本機器と無線 LAN 接続をする端末 (パソコン・スマートフォンなど) が 5GHz 帯の無線 LAN 通信に対応していない可能性があります。2.4GHz帯のネットワークをご利用ください。
症状	特定の端末 (ゲーム機や古いパソコンなど) のみ無線で接続できない
対策	端末の暗号化モードが本機器お届け時に設定されている「WPA2-PSK (AES)」に対応していない可能性があります。 「WEP」などのセキュリティ強度の低い暗号化モードを利用する必要がある場合は、「セカンダリー SSID」を有効にいただき、パソコンなどが接続しているネットワークと分けてご利用ください。 「セカンダリー SSID」の詳しいご案内は、「4-3章 セカンダリー SSID を有効 (無効) にする」86ページをご覧ください。
症状	SSIDが見つからない
対策	無線 1 (2.4GHz) ・無線 2 (5GHz) のランプが緑色に点灯していても、SSIDのステルス機能が有効になっているとSSIDが見つかりません。 SSIDステルス機能の設定を変更する方法は、「5-2章 SSIDステルス機能の設定」136ページをご覧ください。 SSIDステルス機能を有効にした状態で無線 LAN の設定を行う場合は、「4-8章 無線 LAN を手動で設定する」110ページをご覧ください。
症状	セカンダリー SSIDが見つからない
対策	セカンダリー SSID は、お届け時には無効になっています。必要な場合は有効に変更してください。 「セカンダリー SSID」を有効にする方法は、「4-3章 セカンダリー SSID を有効 (無効) にする」86ページをご覧ください。

症状	本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）の電波状態が悪い
対策	本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォン）までの距離が離れている可能性があります。 電波の届く範囲まで無線LAN端末を移動したり、本機器と無線LAN端末の向きを変えするなどして、電波状態を確認してください。 なお、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」から、「無線LAN設定」→「無線LAN 詳細設定（2.4GHz）」または「無線LAN 詳細設定（5GHz）」で、「オートチャネルセレクトモード」にチェックを入れていただくと、本機器が自動的に干渉の少ないチャンネルを選択して無線LAN通信を行うことができます。
症状	本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）の接続が切れて安定しない
対策	デュアルチャネル機能、クワッドチャネル機能（IEEE802.11acのみ）は無線の電波を複数束ねることで、速度を高速化する技術です。 しかし、ご利用の周囲に同帯域を使用する無線LAN機器が多数存在する場合は、通信が不安定となり、接続が切断されたり、速度が不安定になる場合があります。 デュアルチャネル機能、クワッドチャネル機能、ショートガードインターバル機能を有効にしている接続が安定しない場合は、これらの機能を無効にしてご利用ください。無効にする方法は、「eO光多機能ルーター（eo-RT100）の接続・設定方法」[Web マニュアル]（http://eonet.jp/p/31001/）をご覧ください。 ※ショートガードインターバルとは、送信されるデータの間隔を短くして（800ns⇒400ns）通信を高速化する技術です。
症状	無線LANで接続すると速度が遅い
対策	以下のことをお試しください。 1. 本機器とは別の無線電波と干渉を起こしている可能性があります。「本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）の電波状態が悪い」をご覧ください。 2. ご利用のパソコン・スマートフォンなどの無線子機で対応している通信規格が、IEEE802.11ac・IEEE802.11nなどの速度の速い規格に対応していない可能性があります。 本機器で対応している規格は、「eO光多機能ルーターが対応している無線規格と速度について」183ページをご覧ください。

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」が開かない

症状	192.168.0.1と入力しても「eO光多機能ルーター クイック設定Web」が表示されない
対策	以下の点をお試しください。 ●ブラウザの設定を変更してください。 変更方法は「2-4章 パソコンの設定」25ページをご覧ください。 ●本機器背面の「LAN（リンク）」ランプが緑色に点灯・点滅していることをご確認ください。 「LAN（リンク）」ランプが消灯している場合は、本機器とパソコンを接続しているLANケーブルを一度外していただき、再度接続し直してください。 ●本機器の「DHCP サーバー機能」が無効になっている可能性があります。 有効にさせていただく方法は、「3-3章 DHCPサーバー機能を有効（無効）にする」69ページをご覧ください。 ※DHCP サーバー機能を無効にしたままご利用いただく場合は、ご利用の端末へ手動でIPアドレスを割り当てる必要があります。割り当てる方法は、「IPアドレスを固定に設定する方法」45ページをご覧ください。
症状	ユーザー名とパスワードを要求される
対策	「eO光多機能ルーター クイック設定Web」へログインする場合は、以下を入力してください。 ユーザー名…「admin」（固定） パスワード…「初回ログイン時にお客様にて設定したパスワード」 ※パスワードを忘れた場合は、本機器を初期化することで、再設定をすることができます。初期化方法は、「3-6章 本機器を初期化する」75ページをご覧ください。 ※初期化すると、本機器がお届け時の状態に戻り、お客様が設定された内容は全て消去されますのでご注意ください。
症状	管理者パスワードを忘れた
対策	本機器を初期化することで、再設定をすることができます。 初期化方法は、「3-6章 本機器を初期化する」75ページをご覧ください。 ※初期化すると、本機器がお届け時の状態に戻り、お客様が設定された内容は全て消去されますのでご注意ください。
症状	「設定」をクリックしても状態が反映されない
対策	設定後、「保存」をクリックしていない可能性があります。 設定を変更した後は、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の左上の「保存」ボタンを必ずクリックし、設定を保存してください。

症状	メニューをクリックしても「ご契約なし」と表示されて設定が行えない
対策	該当の機能を利用するための契約を申し込まれていない可能性があります。 「eo光多機能ルーター クイック設定Web」では、機能を利用するために必要な契約を申し込まれていない場合、設定が行えません。 詳しくは、「2-3章 eo光多機能ルーター クイック設定Webの使い方」23ページをご覧ください。 ■お申し込みいただいている場合 本機器のACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。

eo光電話に関するトラブル

症状	eo光電話が使えない
対策	本機器の「eo光電話ランプ」をご確認ください。 ●「eo光電話ランプ」が緑色に点灯している場合 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。 ●「eo光電話ランプ」が消灯している場合 eo光電話のご契約が確認できませんでした。 eo光電話をお申し込みいただいている場合は、以下をお試しください。 1. 配線が間違っていないことをご確認ください。 2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。 ●「eo光電話ランプ」が赤色に点灯・点滅している場合 eo光電話サーバーとの接続に失敗しています。 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。
症状	スマートフォンへ内線子機の設定を行ったが通話ができない
対策	●本機器とスマートフォンが無線LANで接続できていない可能性があります。 本機器とスマートフォンが無線LANで接続できていることをご確認ください。 ●本機器に設定した「内線電話番号」「ユーザーID」「パスワード」が正しくスマートフォンに設定できていない可能性があります。 ●無線の電波が圏外の可能性があります。本機能をご利用いただけるのは、本機器の無線電波が届く範囲内になります。 「6-3章 eo光電話の内線子機設定（スマートフォン子機）」152ページおよび「6-4章 eo光電話の内線子機設定（アプリの設定方法）」155ページをご確認いただき、設定を見直してみてください。

症状	自分の番号を相手に通知したい/したくない
対策	「E0光多機能ルーター クイック設定Web」→「E0光電話」→「内線設定」→「編集」→「発信者番号通知」のチェックで「通知する/しない」を切り替えることができます。 ※E0光電話ご契約時に「通知する/しない」でお申し込みいただいていた場合でも、こちらで切り替えが可能です。 ※発信者番号通知サービス（無料）のお申し込み内容にかかわらず、本機能を有効にすると相手先に電話番号が表示されます。通知したくない場合は、必ずチェックを外してください。
症状	相手の番号を表示されるようにしたい
対策	発信者番号表示サービス（有料）のお申し込みが必要となります。 また、お申し込みいただいている場合でも、本機器の設定が有効となっていない場合はご利用いただけません。（初期設定では有効となっています） 「E0光多機能ルーター クイック設定Web」→「E0光電話」→「内線設定」→「編集」で、「発信者番号表示」の「相手の電話番号を表示する」にチェックを入れてください。 ※発信者番号表示サービスのお申し込み後、ご利用の電話機のナンバーディスプレイ機能を有効にいただく必要があります。 ※発信者番号表示サービスは、ナンバーディスプレイに対応していない電話機ではご利用いただけません。
症状	電話の呼び出し音が鳴らない
対策	●「電話1」ポートに対して、複数台の電話機が接続されていないかをご確認ください。E0光多機能ルーターは「電話1」ポートに対して1台の電話機でしかご利用いただけません。1ポートに電話機を複数接続されている場合は接続台数を1台にして、再度ご確認ください。 ●宅内電話配線が要因の可能性があります。 宅内電話配線をご利用の場合、宅内電話配線の長さや分岐数、品質により、電話のベルが鳴らないことがあります。付属の電話ケーブルを直接接続し、ご確認ください。
症状	電話の呼出音が通常とは異なる / 電話に出ても無音で通話できない
対策	発信者番号表示サービス（有料）をお申し込みいただいている場合、電話機のナンバーディスプレイ機能が有効でない可能性があります。 ご利用の電話機のナンバーディスプレイ機能を有効にしてください。

症状	FAXが送信/受信できない
対策	●ご利用のFAXをご確認ください。 EO光電話では、一般的なアナログ回線用FAX (G3FAX) はご利用いただけます。ISDN回線用の機器 (G4FAX) はご利用いただくことはできません。 ●電話ケーブルの差し込み口をご確認ください。 電話ケーブルの差し込み口を間違っている可能性があります。 ご利用のFAX機器によっては電話ケーブルの差し込み口が複数存在する場合があります。差し込み口が正しいかをご確認ください。 ●「電話1」ポートに対して、複数台の電話機が接続されていないかをご確認ください。EO光多機能ルーターは、「電話1」ポートに対して1台のFAXしかご利用いただけません。1ポートにFAXを複数台接続されたり、電話機と混在して接続された場合は、正常に送受信できない場合があります。
症状	電話番号を最後まで押していないのに発信してしまう。
対策	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」にて「ダイヤル桁間タイマー」の値を変更することで、発信してからダイヤルまでの長さを調整できます。 「EO光多機能ルーター クイック設定Web」→「EO光電話」→「内線設定」→「編集」→「ダイヤル桁間タイマー」の値を4秒～9秒の間で設定してください。 (初期値は4秒に設定されています)

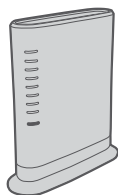
付録

同梱物の一覧

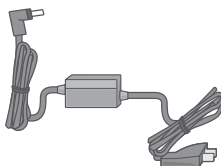
eo光多機能ルーターとともにお届けする同梱物です。

eo光多機能ルーター同梱物（箱内）

eo光多機能ルーター
本体 / 縦置きスタンド



ACアダプター



LANケーブル
（1本 0.5m）



電話ケーブル（2本 2m）

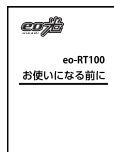


eo光多機能ルーター
ご利用ガイド【詳細編】



本書です。詳細な設定をご案内しています。

お使いになる前に



安全にお使いいただくための注意事項をご案内しています。

設定情報シート



無線設定に必要な情報を記載したシートです。

eo光多機能ルーター
ご利用ガイド【基本編】



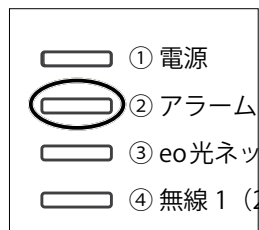
基本的な設定をご案内したマニュアルです。

■ 本機器のバージョンアップの方法

本機器は、インターネット接続時に、自動的にeo光多機能ルーター管理サーバーにアクセスし、バージョンアップの必要がないかを確認します。

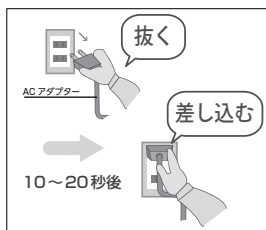
バージョンアップの必要がある場合は、本機器前面の「アラームランプ」が「橙色に点灯」しますので、点灯している場合は、以下の操作でバージョンアップを行ってください。

1



本機器前面の「アラームランプ」が「橙色に点灯」していることを確認します。

2



本機器のACアダプターを一度抜いていただき、10～20秒程度待っていただき、もう一度差し込みます。

3



しばらくお待ちいただいた後、「アラームランプ」が「消灯」していることを確認します。
これで正常にバージョンアップが終了しました。

■ 遠隔サポートについて

「遠隔サポート」とは、お客様がeoサポートダイヤルへお問い合わせいただいた際に、機器の状態などを確認するため、遠隔で本機器の設定内容の閲覧 / 操作を行える機能です。

eoサポートダイヤルへお問い合わせいただいた際にお申し出いただければ、弊社オペレーターが代わりに本機器の設定を行わせていただきますので、パソコンの操作に慣れていないお客様はぜひご利用ください。

✓ チェック

お客様の許可なく、弊社が本機器の操作を行うことはありません。
また本機器から自動的にお客様の情報が送信されることはありません。
遠隔サポートによるアクセスは本機器が対象であり、お客様のコンピューターへのアクセスはできません。

無線LANご利用時のセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続を行うことができます。しかし、電波が届く範囲であれば、壁などの障害物を越えた場所（ご自宅の外など）でも通信が行えるため、セキュリティ対策を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

■不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

EO光多機能ルーターや市販の無線LAN機器には、これらの問題に対処するためのセキュリティ機能が備わっておりますので、その機能をご利用いただくことで、セキュリティ上の問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティ対策を行わずに無線LAN通信を行った場合の危険性を十分にご理解いただいた上で、セキュリティ対策を行い、無線LAN通信を利用することをおすすめします。

セキュリティ対策を行わずに無線LAN通信を行った場合、または無線LANのセキュリティ機能が破られるなどの事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

EO光多機能ルーター ハードウェア仕様

項目		仕様	備考
WAN インタフェース	物理 インタフェース	8ピンモジュラージャック (RJ-45) × 1ポート	
	インタフェース	ブロードバンド接続ポート IEEE802.3 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T	MDI / MDI-X自動切替可能 10BASE-Tは接続非推奨
	伝送速度	10Mbps / 100Mbps / 1000Mbps	自動認識 / 固定モード
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
LAN インタフェース	物理 インタフェース	8ピンモジュラージャック (RJ-45) × 4ポート	
	インタフェース	IEEE802.3 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T	MDI / MDI-X自動切替可能 10BASE-Tは接続非推奨
	伝送速度	10Mbps / 100Mbps / 1000Mbps	自動認識
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
無線LAN インタフェース	IEEE802.11a	周波数帯域 / チャンネル	[W52]5.2GHz帯(5150-5250MHz) : 36 / 40 / 44 / 48ch ※屋内限定 [W53]5.3GHz帯(5250-5350MHz) : 52 / 56 / 60 / 64ch ※屋内限定 [W56]5.6GHz帯(5470-5725MHz) : 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
		伝送速度	54 / 48 / 36 / 24 / 18 / 12 / 9 / 6Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11b	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz帯(2400-2484MHz) / 1 ~ 13ch
		伝送方式	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式
		伝送速度	11 / 5.5 / 2 / 1Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11g	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz帯(2400-2484MHz) / 1 ~ 13ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
		伝送速度	54 / 48 / 36 / 24 / 18 / 12 / 9 / 6Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11n	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz帯(2400-2484MHz) / 1 ~ 13ch [W52]5.2GHz帯(5150-5250MHz) : 36 / 40 / 44 / 48ch ※屋内限定 [W53]5.3GHz帯(5250-5350MHz) : 52 / 56 / 60 / 64ch ※屋内限定 [W56]5.6GHz帯(5470-5725MHz) : 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch

項目		仕様	備考
無線LAN インタフェース (つづき)	IEEE802.11n (つづき)	伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 [HT20]56 [HT40]114、MIMO (空間多重) 方式
		伝送速度	2.4GHz帯 [HT20]:216.7/195/175.5/173.3/156/144.4/130/117/104/78 / 72.2 / 65 / 58.5 / 52 / 39 / 26 / 19.5 / 13Mbps [HT40]:450/405/364.5 / 360 / 324 / 300 / 270 / 243 / 216 / 162 / 150 / 135 / 121.5 / 108 / 81 / 54 / 40.5 / 27 / 13.5Mbps 5.2GHz帯 (W52)、5.3GHz帯 (W53)、5.6GHz帯 (W56) [HT20]:216.7 / 195 / 175.5 / 173.3 / 156 / 144.4 / 130 / 117 / 104 / 78 / 72.2 / 65 / 58.5 / 52 / 39 / 26 / 19.5 / 13 / 6.5Mbps [HT40]:450 / 405 / 364.5 / 360 / 324 / 300 / 270 / 243 / 216 / 162 / 150 / 135 / 121.5 / 108 / 81 / 54 / 40.5 / 27 / 13.5 / 6.5Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11ac	周波数帯域 / チャンネル	[W52]5.2GHz帯 (5150-5250MHz) : 36 / 40 / 44 / 48ch ※屋内限定 [W53]5.3GHz帯 (5250-5350MHz) : 52 / 56 / 60 / 64ch ※屋内限定 [W56]5.6GHz帯 (5470-5725MHz) : 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数、MIMO (空間多重) 方式
		伝送速度	[HT20]:288.9 / 260 / 234 / 195 / 175.5 / 156 / 117 / 78 / 58.5 / 39 / 19.5Mbps [HT40]:600 / 540 / 486 / 405 / 364.5 / 324 / 243 / 162 / 121.5 / 81 / 40.5Mbps [HT80]:1300 / 1170 / 1053 / 877.5 / 702 / 526.5 / 351 / 263.3 / 175.5 / 87.8Mbps (自動フォールバック)
	アンテナ	送信3×受信3 (内蔵アンテナ)	
	セキュリティ	SSID、WEP (128/64bit)、WPA-PSK (TKIP、AES)、WPA2-PSK (TKIP、AES) 11ac、11nは WPA-PSK (AES)、WPA2-PSK (AES) のみの対応	
電話ポート	物理 インタフェース	6ピンモジュラージャック (RJ-11) × 2ポート	
	選択信号	DTMF PB / DP10ppm / DP20ppm	
外形寸法		41 (W) × 152 (D) × 183 (H) mm	突起部分およびスタンドを除く
動作電源電圧		AC100V ± 10% 50 / 60Hz	ACアダプター使用
動作温度範囲		0℃～ 40℃	
動作湿度範囲		10%～ 90%	結露しないこと
消費電力		最大24W	
質量 (本体)		約450g	スタンドを含む
質量 (ACアダプター)		約280g	
電波規制		VCCIクラスB	

eo光多機能ルーターが対応している無線規格と速度について

ここでは、無線の規格、周波数帯域、アンテナの数による速度の違いなどをご案内します。

無線の規格について

本機器では周波数の帯域や特徴の異なる「IEEE802.11ac」、「IEEE802.11n」、「IEEE802.11a」、「IEEE802.11g」、「IEEE802.11b」の5つの規格に対応しております。

まず、ご利用のパソコンや無線LAN子機、Wi-Fi対応機器がどの規格に対応しているかをご確認ください。

● 無線規格の種類と特徴

無線規格	11ac	11n	11a	11g	11b
特徴	最新の規格で、超高速通信が可能だが対応機器が少ない。	高速通信が可能で、対応機器が増えつつある。	11gより電波干渉に強いが、対応機器が少ない。	対応している機器が多いが、電波干渉に弱い。	スピードは遅く、電波干渉にも弱いが、対応機器は多い。

周波数帯域について

無線LANの規格によって、周波数帯域に「5GHz帯」「2.4GHz帯」があり、それぞれ特徴があります。

2.4GHz帯は、電子レンジやコードレス電話、Bluetooth、ワイヤレスヘッドフォン、無線方式のマウスやキーボードなどにも利用されているため、電波同士がぶつかって通信に影響を与える場合があります。

ご利用の機器が対応していれば、電波干渉に強い5GHz帯のご利用をおすすめします。

● 周波数帯域の種類と特徴

周波数帯	5GHz帯	2.4GHz帯
特徴	電波干渉に強いが、対応機器が少ない。	電波干渉に弱く、通信が切れたり不安定になりやすいが、対応機器は多い。
対応している無線規格	11ac、11n、11a	11n、11g、11b

IEEE802.11ac、IEEE802.11nの無線規格で
本機器が対応している帯域と速度について

規格	周波数	帯域	通信速度		
			受信×送信 (アンテナの数 MIMO方式)		
			1×1	2×2	3×3
IEEE802.11ac	5GHz	20MHz	86.7Mbps	173.3Mbps	288.9Mbps
		40MHz	200Mbps	400Mbps	600Mbps
		80MHz	433.3Mbps	866.7Mbps	1300Mbps
IEEE802.11n	5GHz/ 2.4GHz	20MHz	72.2Mbps	144.4Mbps	216.7Mbps
		40MHz	150Mbps	300Mbps	450Mbps

※ご利用の子機が無線規格と帯域、アンテナ数などを満たしていても、表記速度を保障するものではありません。あくまでも参考値としてご確認ください。

※ご利用の子機がどの帯域とアンテナ数に対応しているか弊社では把握できません。ご利用の子機の製造元へお問い合わせください。

※表記の速度はショートガードインターバルを有効にしている場合の参考値です。

※本機器では「80MHz」を「クワッドチャンネル」、「40MHz」を「デュアルチャンネル」と表記しています。

※クワッドチャンネルを無効にすると、帯域が「80MHz」から「20MHz」となり、デュアルチャンネルを無効にすると、「40MHz」から「20MHz」となります。

※通信速度より通信安定性を重視する場合は、クワッドチャンネル、デュアルチャンネル、ショートガードインターバルを無効にすることで安定する場合があります。

！ ご注意ください

IEEE802.11acとIEEE802.11nについては、ご利用のパソコンや無線LAN子機、Wi-Fi対応機器が対応している「無線規格」「帯域」「アンテナ数」によって通信速度が大きく異なります。ご利用の機器の仕様をご確認ください。

IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線規格で
本機器が対応している速度について

規格	周波数	通信速度
IEEE802.11a	5GHz	54Mbps
IEEE802.11g	2.4GHz	54Mbps
IEEE802.11b	2.4GHz	11Mbps

記載の速度はあくまでも規格値であり、無線通信における実際の通信速度は規格値よりも低下します。またご利用いただく環境や、利用される無線LAN子機、Wi-Fi対応機器などによっても通信速度は左右されますので、ご確認の上、ご利用ください。

索引

数字

2.4GHz	13,83,84,168,172,183
5GHz	13,83,84,168,172,183

A-Z

AES	93,95,103
AGEphone for eo	155,160
DHCP サーバー機能	69
EO光多機能ルーター (eo-RT100) の接続・設定方法 [Web マニュアル]	2
EO光多機能ルーター クイック設定 Web	19,21,23,174
EO光多機能ルーター 設定情報シート	90,102,178
EO光電話アダプター機能	6,24
EO光電話内線子機機能	5,6,24,152
EO光電話の設定 (固定電話)	149
EO光電話の内線設定 (スマートフォン子機)	152,155,160
EO光電話ランプ	13,169,175
EO光ネットランプ	12,167
FAX	177
IEEE802.11ac 通信	183,184
IEEE802.11a 通信	183,184
IEEE802.11b 通信	183,184
IEEE802.11g 通信	183,184
IEEE802.11n 通信	183,184
IPv6	24
IP アドレス固定設定	45
LAN 側 スピードランプ	14
LAN 側 リンクランプ	14,169
MAC アドレスフィルタリング	135,138
SSID ステルス機能	135,136
TKIP	93,95,103
WAN 側 スピードランプ	14
WAN 側 リンクランプ	14,169
WEP	93,94,98
Wi-Fi	5
WPS	106

ア行

アラームランプ	12,166,167
暗号化	93,95,98,102,135
暗号化キー	102
遠隔サポート	179
オートチャンネルセレクトモード	5,168,173

カ行

各部の名称と働き	12
壁掛けの場合	16
クワッドチャンネル機能	5,173,184

サ行

再起動	73
仕様 (ハードウェア仕様)	181
初期化	75,77

初期化ボタン	14
セカンダリー SSID	86,94
セキュリティ対策	93,135,180
設置する	15
設定の保存・復元	78

タ行

ダイヤル桁間タイマー	151,177
縦置きの場合	16
つなぐだけネットスタート	5
デュアルチャネル機能	5,173,184
電源ランプ	12,166
電話1ランプ	13
電話2ランプ	13
同梱物の一覧	178
トラブルシューティング	166

ナ行

ネットワークの設定 (Mac)	40
ネットワークの設定 (Windows)	25
ネットワーク分離機能	144
ネットワーク名 (SSID)	90,136

ハ行

バージョンアップ	179
ハードウェア仕様	181
配線	7,8,9,10,11
発信者番号通知	151,154,176
発信者番号表示サービス	151,176
複数通話サービス	151,164
プライマリー SSID	86,94
ブラウザの設定 (Mac)	43
ブラウザの設定 (Windows)	35
返却方法	187

マ行

無線1 (2.4GHz) ランプ	13,167,168
無線2 (5GHz) ランプ	13,167,168,172
無線LAN	83,84,93,171,172,173,180,183,184
無線LAN仕様	183,184
無線LANセキュリティ	93,135,180
無線LANを手動で設定する	110
無線設定 (WPS) ボタン	13,106
無線ルーター機能	6,24

ヤ行 / ラ行 / ワ行

有線ルーター機能	6,24
ランプ表示	12,13,14
ルーターモード	66
ログインパスワードの変更	71
割込電話サービス	151

eo光多機能ルーターのご返却について

eo光多機能ルーターはレンタル品となりますので、eo光多機能ルーターでご利用の機能を解約される場合は、以下の方法でご返却をお願いいたします。なお、ご解約のお手続きについては、裏表紙記載のeoサポートダイヤルへお問い合わせください。

eo光多機能ルーターのご返却方法

eo光多機能ルーターおよび付属のスタンド・ACアダプターを下記の宛先までご返却ください。なお、返却時の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

※返却物にお客様の私物が混入されていた場合、受領後1カ月以内にお申し出がない場合、廃棄させていただきます。なお、私物の返却を求めるお申し出があった場合でも、返却の求めに応じられない場合があります。

eo光多機能ルーター 返却先住所

住所：〒552-0013

大阪府大阪市港区福崎2丁目3-29

ヤマトシステム開発(株)eo光多機能ルーター 係

TEL：0120-919-151



！ ご注意ください

以下の場合は、購入代価相当額を請求させていただきますのでご注意ください。

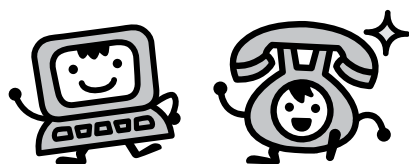
1. eo光多機能ルーターを紛失・盗難もしくは水濡れ・全損された場合
2. お客様による輸送、移動時の落下、衝撃などによる故障
3. 使用上の誤り、あるいは不当な修理をされた場合
4. 火災、地震、風水害、そのほか天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障
5. eo光ネットまたはeo光電話のご解約から1カ月を経過してもeo光多機能ルーターをご返却いただけない場合

※本製品の故障またはその使用によって生じた直接、間接の損害について、弊社はその責を負わないものとします。

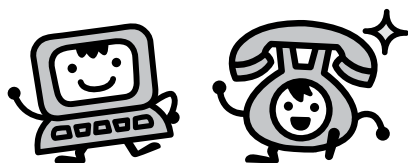
！ ご注意ください

ファミリーパックをご利用のお客様は、eo光多機能ルーターの返却をもってファミリーパックも解約となりますのでご注意ください。

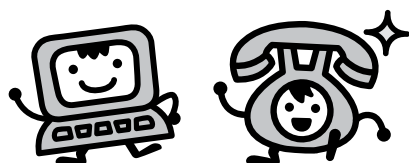
MEMO



MEMO



MEMO



登録商標一覧

本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

■Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

■MicrosoftおよびWindows、Microsoft Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■AppleおよびMac、Mac OS、SafariはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

■Google、Android、Google Play、Androidマーケット、Google ChromeはGoogle Inc.の登録商標または商標です。

■Firefox®は、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

■AGEphoneは、株式会社ageetの商標です。

その他本書に記載する会社名、システム名、製品名、および商標は、各社の登録商標です。なお、本文中にはTMおよび®マークは明記しておりません。本書の記載内容は、平成26年9月現在のものであります。

EO ユーザーサポートサイト

各種オプションサービスのお申し込み、困ったときのよくあるご質問などは、EOユーザーサポートサイトをご参照ください。

EOユーザーサポートサイト <http://support.eonet.jp/>



携帯電話からも
アクセス！

メールでのお問い合わせは

サービス関連

info@eonet.ne.jp

接続・設定関連

eotech@eonet.ne.jp

ホームページからのお問い合わせ URL

<http://support.eonet.jp/inquiry.html>



お電話でのお問い合わせは

EOサポートダイヤル <受付時間／年中無休9：00～21：00>

EO光電話から (通話料無料)

	戸建て	マンション
各種操作・設定・ご利用トラブル	1131	1132
サービスの変更・ご確認	1572	1573
その他のお問い合わせ	151	

オペレーター
直通！

その他のお電話から



0120-919-151
050-7105-6333

(携帯電話、PHSからでもご利用いただけます)
(他社IP電話から)

※登録証をご用意の上、お問い合わせください。

電話番号をよくお確かめの上、お間違いのないようおかけください。

※お問い合わせいただきました内容は、お客様対応の品質の維持・向上のため、録音させていただいております。

EO光ネット

ご注意

本書の内容の全部あるいは一部を当社に無断で転載あるいは複製することは禁じられています。

本書は、改良のため予告なく変更することがあります。

本書の表示価格は、すべて税込です。

本書の記載内容は、平成26年9月現在のものです。